

大阪市健康増進計画「すこやか大阪21(第3次)」 訂正項目

資料1

分野	項目	目標項目	目標項目の指標		現状値	現状値 (訂正後)	目標値	目標値 (訂正後)	データソース		
がん	がんの年齢調整死亡率の減少	2	がんの年齢調整死亡率の減少	3	がんの年齢調整死亡率 (人口10万人当たり)	男性	96.7 (R3年)	→ 438.0 (R3年)	減少	→ 訂正なし	人口動態統計
				4		女性	55.7 (R3年)	→ 208.9 (R3年)	減少	→ 訂正なし	
ロコモティブ シンドローム (運動器症候群)	ロコモティブシンド ロームの増加の抑制	14	足腰に痛みのある高齢者 の増加の抑制	27	足腰に痛みのある高齢者の 人数 (65歳以上、人口千人当 たり)	-	254人 (R元年)	→ 240人 (R元年)	254人 以下	→ 240人 以下	国民生活基礎調 査(大規模) 市民アンケート
休養・睡眠	睡眠時間が十分に 確保できている者の増 加	23	睡眠時間が6～9時間の者 の増加 (60歳以上は6～8時間)	43	睡眠時間が6～9時間の者 の割合 (20歳以上)	-	40.2% (R元年)	→ 53.4% (R元年)	45.2% 以上	→ 58.4% 以上	国民生活基礎 調査(大規模)
歯・口腔の健康	う蝕予防	34	60歳以上における未処置 歯を有する者の割合の減 少(中間見直し時に"60歳以上における 未処置の根面う蝕を有する者の割合" に変更予定)	64	未処置歯を有する者の割合 (60～70歳)	-	31.3% (R4年度)	→ 34.4% (R4年度)	21.9% 以下	→ 24.1% 以下	歯周病検診



# すこやか大阪21(第3次) アクションプラン

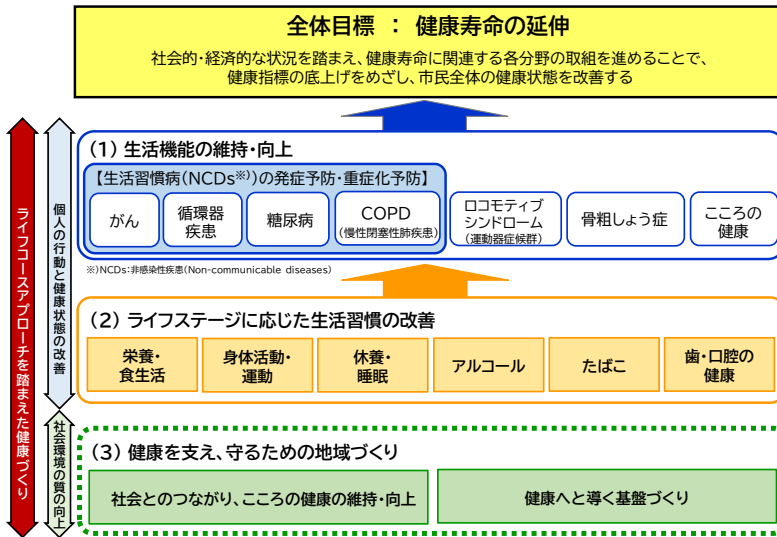
## 計画前期:令和6(2024)年度～令和11(2029)年度

大阪市では、「全ての市民がすこやかで心豊かに生活できる活力あるまち・健康都市大阪の実現」を基本理念に掲げ、大阪市健康増進計画「すこやか大阪21(第3次)」を推進しています。

目標達成に向けた効果的な施策展開を図るためには、関係部署が、計画の取組の方向性や進捗状況等を共有し、取組を強化していくことが重要です。

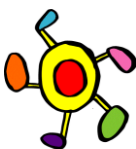
計画の中間点検・見直し(令和11(2029)年度)までの期間を計画前期とし、実効性をもつ取組の推進を図るために、計画前期アクションプランを策定しました。

### すこやか大阪21(第3次) 基本的な方向性のイメージ



### すこやか大阪21(第3次) 目標設定・評価と計画前期アクションプランのイメージ

	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17 (年度)	
計画期間	すこやか大阪21(第2次後期)					すこやか大阪21(第3次)												
評価					最終評価						中間見直し					目標値設定年度	最終評価	
アクションプラン					次期計画策定												次期計画策定	
使用データ					最終評価に使用						第3次計画ベースラインに使用						★	
大規模国民生活基礎調査(3年毎)	◎	結果公表		△	結果公表			◆	結果公表		□	結果公表	★	結果公表		▲	結果公表	
市民・中高生アンケート				●						◆						★		
その他数値			●	●					◆						★			
前期	アクションプラン																	



# 1 すこやか大阪21(第3次) 取組の体系図

全体目標：健康寿命の延伸

## (1)生活機能の維持・向上

【分野】	【目標項目】	【取組の柱】 <b>アクション</b>
がん	がんの年齢調整罹患率の減少	① がんの発症予防 ② がん検診の精度向上 ③ がん検診の受診率向上 ④ がんとの共生
	がんの年齢調整死亡率の減少	
	市民全体のがん検診受診率向上	
循環器疾患	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	
	高血圧の改善	
	脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少	
	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群割合の減少	
	特定健康診査の実施率の向上	
	特定保健指導の実施率の向上	
糖尿病	糖尿病性腎症による新規透析導入患者数の減少	⑧ 合併症の減少 ⑨ 発症予防 ⑩ 重症化予防
	糖尿病有病者割合の増加の抑制	
	血糖コントロール不良者割合の減少	
COPD (慢性閉塞性肺疾患)	COPDによる死亡率の増加の抑制	
		⑫ COPD死亡率減少
ロコモティブシンドローム (運動器症候群)	足腰に痛みのある高齢者の増加の抑制	⑬ 啓発・発症予防・重症化予防
骨粗しょう症	骨粗しょう症検診受診率の増加	⑭ 骨粗しょう症検診の受診率向上
こころの健康	心理的苦痛を感じている者の増加の抑制	⑮ ストレス対策
		⑯ こころの病気の早期発見・早期治療の促進
		⑰ 自殺予防対策

## (2)ライフステージに応じた生活習慣の改善

【分野】	【目標項目】	【取組の柱】 <b>アクション</b>
栄養・食生活	適正体重を維持している者の増加	⑱ 適正体重の維持 ⑲ 適切な量と質の食事の摂取
	児童・生徒における肥満傾向児の減少	
	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合の増加	

【分野】	【目標項目】	【取組の柱】	アクション
身体活動・運動	軽く汗をかく運動の継続者の増加	⑳	身体活動量の増加
	運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少		
休養・睡眠	睡眠で休養が取れている者の増加	㉑	睡眠による休養の確保
	睡眠時間が6～9時間の者の増加(60歳以上は6～8時間)		
アルコール	生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の減少	㉒ ㉓ ㉔	㉒ 適正な飲酒 ㉓ 20歳未満の者の飲酒防止 ㉔ 妊娠中の飲酒防止
	20歳未満の者の飲酒をなくす		
	妊娠中の飲酒をなくす		
たばこ	20歳以上の者の喫煙率の減少	㉕ ㉖ ㉗ ㉘	㉕ たばこをやめたい人の禁煙支援 ㉖ 20歳未満の者の喫煙防止 ㉗ 妊娠中の喫煙防止 ㉘ 受動喫煙防止(※2)
	20歳未満の者の喫煙をなくす		
	妊娠中の喫煙をなくす		
	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合の減少(※1)		
歯・口腔の健康	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合の増加	㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞	㉙ う蝕予防 ㉚ 定期的な歯科検診受診の推進、歯周病予防及び歯の喪失予防 ㉛ 口腔機能の維持・向上 ㉜ サポートを必要とする方(障がい者・介護を必要とする高齢者)の支援 ㉝ 大規模災害時に備えた歯科口腔保健の推進
	40歳以上における歯周炎を有する者の割合の減少		
	50歳以上における咀嚼良好者の割合の増加		
	3歳児で4本以上のう蝕のある歯を有する者の割合の減少		
	12歳児でう蝕のない者の割合の増加		
	60歳以上における未処置歯を有する者の割合の減少(中間見直し時に”60歳以上における未処置の根面う蝕を有する者の割合”に変更予定)		
	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加		

### (3)健康を支え、守るための地域づくり

【分野】	【目標項目】	【取組の柱】	アクション
社会とのつながり、こころの健康の維持・向上	地域のつながりが強い方だと思う者の割合の増加	㉟ ㊱ ㊲ ㊳	㉟ 地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加 ㊱ 社会活動を行っている者の増加 ㊲ 共食の増加 ㊳ こころの健康を守る環境づくり
	ボランティア活動(自治会・PTA活動など)や趣味(運動・文化活動)などに自主的に取り組む者の割合の増加		
	昼食を1人で食べる人の割合の減少		
	ゲートキーパー養成者数の増加		
健康へと導く基盤づくり	やさしいTABE店(一人前概ね120g以上の野菜を使用したメニューを提供する飲食店等)の登録店舗数の増加	㊴ ㊵ ㊶	㊴ 食をとりまく環境の整備 ㊵ 住民が運動しやすい環境づくり ㊶ 受動喫煙防止【※2 再掲】
	栄養管理を行っている特定給食施設(病院及び介護保険施設を除く)の割合の増加		
	気軽に運動できる機会の増加		
	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合の減少 【たばこ分野 目標項目※1 再掲】		

## 2 すこやか大阪21(第3次) 分野別 取組状況 (記入例)

**・数値管理が可能なアクション (取組・事業内容)**

- ・についてご記入ください。
- ・新規アクションについては、赤字で追記をお願いします。
- ・終了・廃止したアクションについては、【別紙】にその理由

【分野:がん】

- ・基本、「年度」結果のご記入をお願いします。
- ・「年」で実績を算出しているものは、「年」結果でも可能です。その場合は、備考に「年実績」とご記入ください。
- ・経年比較できるように、「年度」・「年」どちらかの結果に合わせてください。

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
			●	●	1	地域健康講座(がん)	P2 取組の体系図「取組の柱」の複数の柱(2つ以上)に該当するアクションについては、「複数の取組の柱に該当」にご記入ください。									区実施	健康局	健康づくり課
	●	●	●	●	2	がん啓発リーフレット配布数											健康局	健康づくり課
	●	●	●	●	3													
					4													
					5													
					6													
					7													
					8													
					9													
					10	□□□□事業	同じ取組・事業で、数値管理項目が複数あるものについては、枝番号											
					10-1	申込者数												
					10-2	受講率												
					10-3	受講完了率												
					①がんの発症予防													
					1													
					2													
					3													
					4													
					5													
					6		P2 取組の体系図「取組の柱」を記載しています。											
					7													
					②がん検診の精度向上													
					1													
					2													
					3													
					③がん検診の受診率向上													
					1	ホームページアクセス数(ページ番号:△△△△)	ホームページアクセス数について ・該当ページがわかるようにご記入								http/▽▽▽			
					2													
					3													
					④がんとの共生													
					1													
					2													
					3													
					□その他													
					1		P2 取組の体系図「取組の柱」に該当しないアクションについては、取組の柱「□その他」に、ご											
					2													
					3													

- ・自己評価を選択してください。
- A : 順調
- B : 概ね順調
- C : 順調でない
- ・「C」を選択した場合は、【別紙】にその理

取組のターゲットとしている年齢層に「●」を選択してください。

### 〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	R5	当該年度(年) 実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					R6	R7	R8	R9	R10	R11				
		●	●	●	◎	市がん検診受診者(胃・大腸・肺・子宮頸・乳がん)	人									健康局	健康づくり課	
					③													
					□													

・上記アクションの結果として考えられる実績について、数値把握が可能なものをご記入ください。

1 取組の進捗評価「C:順調でない」を選択した取組・事業内容

取組の柱	取組番号	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	取組の進捗評価		評価理由	今後の方向性
			評価年度	評価結果		
①	1	△△検診受診者数	R6	C	感染症の感染拡大により、集団検診が全面中止となった影響により、受診者数が減少したため。	感染症の発生動向を注視しながら、検診再開のタイミングを適宜検討。なお、引き続き、個別検診や定期的な検診受診の必要性について周知啓発を図っていく。
◎	2					

「取組の柱」の番号または◎（複数の取組の柱に該当）をご記

今後の取組にあたっての課題や改善点、進め方等をご記入ください。

2 終了・廃止した取組・事業内容

取組の柱	取組番号	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	取組の終了・廃止年度	進捗評価結果	終了・廃止理由

今後の取組にあたっての課題や改善点、進め方などをご記入ください。

# 2 すこやか大阪21(第3次) 分野別 取組状況

## アクション

【分野:がん】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
		●	●	●	1	ホームページアクセス数(ページ番号:8503)	回	135203	170,427						A	https://www.city.osaka.lg.jp/ke...	健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	ホームページ(5がん)アクセス数(ページ番号:17860,17891,18386,18399,18725)	回	153063	145,356						A	https://www.city.osaka.lg.jp/ke...	健康局	健康づくり課
	●	●	●	●	3	イベントでの啓発	回	4	6						A		健康局	健康づくり課
		●	●	●	4	地域健康講座(がん予防)	人/回	9275/596	15842/856						A	区実施	健康局	健康づくり課
	●				5	学校園におけるがん教育	校	104	70						B		教育委員会事務局	指導部
					①がんの発症予防													
	●				1	HPVワクチン定期接種勧奨	回	2	2						A		健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	肝炎ウイルス検査陽性者フォロー率	%	100	100						A		健康局	健康づくり課
					②がん検診の精度向上													
		●	●	●	1	精検医療機関照会返答率(胃・大腸・肺・子宮頸・乳がん)	%	92.2	90.3						B		健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	受診者本人あてアンケート返答率(胃・大腸・肺・子宮頸・乳がん)	%	46.9	46.6						B		健康局	健康づくり課
					③がん検診の受診率向上													
		●	●	●	1	アスマイルポイント付与	人		6528						A	R6年度より開始	健康局	健康づくり課
		●	●		2	クーポン利用率(20歳子宮頸がん)	%	5.96	5.77						B		健康局	健康づくり課
			●		3	クーポン利用率(40歳乳がん)	%	16.54	15.11						B		健康局	健康づくり課
			●		4	クーポン利用率(41~59歳市国保 乳がん)	%		12.46						B	R6年度より開始	健康局	健康づくり課
		●	●	●	5	個別受診勧奨通知	回	7	10						A		健康局	健康づくり課
			●		6	ナッジを活用した大腸がん検診受診率(国保)	%	36.5							-		健康局	健康づくり課
			●	●	7	集団検診会場での特定健診との同時実施	回	249	251						A		健康局・福祉局	健康づくり課・保険年金課
					④がんとの共生													
		●	●	●	1	アンケートの実施による満足度の確認【アピアランスケア支援】	%		75						B	R6年度より開始	健康局	健康づくり課
					□その他													

### 〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10				R11	
		●	●	●	③	市がん検診受診者(胃・大腸・肺・子宮頸・乳がん)	人	234389	234,839							区・局実施	健康局	健康づくり課
	●				①	HPVワクチン定期接種者	人	10399	14,318								健康局	健康づくり課
		●	●	●	②	市がん検診精密検査受診率(胃がん)	%	87.8	89.2								健康局	健康づくり課
		●	●	●	②	市がん検診精密検査受診率(大腸がん)	%	65.4	65.2								健康局	健康づくり課
		●	●	●	②	市がん検診精密検査受診率(肺がん)	%	68.8	71.3								健康局	健康づくり課
		●	●	●	②	市がん検診精密検査受診率(子宮頸がん)	%	82.2	83.3								健康局	健康づくり課
		●	●	●	②	市がん検診精密検査受診率(乳がん)	%	89.3	88.7								健康局	健康づくり課
		●	●	●	①	肝炎ウイルス検査精密検査受診率	%	65.0	69.4								健康局	健康づくり課
		●	●	●	④	アピアランスケア申請人数	人	1017	1,242								健康局	健康づくり課
		●			④	若年がん患者在宅支援助成件数	人	24	38								健康局	健康づくり課

【分野:循環器疾患】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
		●	●	●	1	ホームページアクセス数(ページ番号:648304)	回								-	R7年度より実施	健康局	健康づくり課
					⑤ 発症予防													
		●	●	●	1	地域健康講座(生活習慣病予防関連)	人/回	6752/472	10375/553						A	区実施	健康局	健康づくり課
					⑥特定健診の受診率向上(特定保健指導含む)													
		●	●		1	地域健康講座(特定健診)	人/回	1110/75	3294/198						A	区実施	健康局	健康づくり課
		●	●		2	大阪府医師会と連携したかかりつけ医からの受診勧奨協力医療機関	件	462	732						A		福祉局	保険年金課
		●	●		3	特定健診未受診者へのはがき/SMSによる受診勧奨	件	234500	261820						A		福祉局	保険年金課
		●	●		4	はがきによる特定保健指導利用勧奨	件		9040						A	R6年度より開始	福祉局	保険年金課
		●	●		5	取扱機関での特定健診結果説明と同時実施	件	175	184						B		福祉局	保険年金課
		●	●		6	集団健診会場での特定保健指導の同時実施	件	312	357						B		福祉局	保険年金課
		●	●		7	集団健診会場でのがん検診との同時実施	回	249	251						A		福祉局・健康局	保険年金課・健康づくり課
		●	●		8	アスマイルポイント付与	人		13961						A	R6年度より開始	福祉局	保険年金課
		●	●		9	1日人間ドック取扱機関への特定保健指導同時実施依頼	件		49						A	R6年度より開始	福祉局	保険年金課
					⑦重症化予防													
		●	●		1	大阪市健康診査受診者の重症化予防の実施件数/実施率	件/%	25/89.3	27/93.1						A	訪問・面接・電話による保健指導	健康局	健康づくり課
		●	●		2	特定健診受診者の重症化予防の実施件数/実施率	件/%	1476/73.5	1404/69.8						B	訪問・面接・電話による保健指導	福祉局	保険年金課
					□その他													

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10				R11	
			●	●	□	大阪市健康診査受診者	件	994	1049								健康局	健康づくり課
			●	●	□	大阪市健康診査要フォロー者受診率	%	67.5	67.5								健康局	健康づくり課
			●	●	⑥	特定健康診査受診者	人	83,313	80293								福祉局	保険年金課
			●	●	⑥	特定保健指導利用者	人	537	456								福祉局	保険年金課
		●	●	●	⑦	一般健康診断の受診者	人	69	87							自立支援センター舞洲	福祉局	自立支援課

【分野:糖尿病】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
			●	●	1	大阪市健診受診者の重症化予防の実施件数/実施率	件/%	14/87.5	14/93.3						A	訪問・面接・電話による保健指導	健康局	健康づくり課
			●	●	2	特定健診受診者の重症化予防の実施件数/実施率	件/%	639/73.1	574/69.9						B	訪問・面接・電話による保健指導	福祉局	保険年金課
			●	●	3	ホームページアクセス数(ページ番号:544968)	回	5606	2119						B	<a href="https://www.city.y.osaka.lg.jp/ko">https://www.city.y.osaka.lg.jp/ko</a>	健康局	健康づくり課
			●	●	4	地域健康講座(生活習慣病予防関連)	人/回	6752/472	10375/553						A	区実施、⑤-1と同じ	健康局	健康づくり課
			●	●	5	糖尿病性腎症重症化予防事業 保健指導実施者	人	38	48						B	大阪市国保加入者	福祉局	保険年金課
			●	●	6	糖尿病性腎症重症化予防事業対象者の受診勧奨	件	621	1148						A		福祉局	保険年金課
			●	●	7	糖尿病治療中断者への受診勧奨	件	1149	514						A		福祉局	保険年金課
●	●	●	●		8	健やかママの健康チェック事業 区保健師フォロー率	%	91.5	90.6						B		健康局	健康づくり課
					9	※「循環器疾患」分野「⑥特定健診の受診率向上」参照												
					⑧合併症の減少													
					⑨発症予防													
					⑩重症化予防													
					□その他													

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	R5	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					R6	R7	R8	R9	R10	R11			
●	●	●	●		◎	健やかママの健康チェック事業受検者/受検率	人/%	206/28.6	184/23.7							健康局	健康づくり課
			●	●	□	大阪市健康診査受診者	人	994	1049							健康局	健康づくり課
			●	●	□	大阪市健康診査要フォロー者受診率	%	69.2	67.5							健康局	健康づくり課
			●	●	◎	糖尿病性腎症重症化予防事業										福祉局	保険年金課
						・事業対象者の糖尿病受診率	%	44.1	31.9							福祉局	保険年金課
						・治療中断者の糖尿病受診率	%	9.3	13.4							福祉局	保険年金課



【分野:骨粗しょう症】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
		●	●	●	1	ホームページアクセス数(ページ番号:26192)	回	13249	19,716						A	<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/sa/000026192.html">https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/sa/000026192.html</a>	健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	地域健康講座(骨粗しょう症)	人/回	2553/213	6946/378						A	区実施	健康局	健康づくり課
	●	●	●	●	3	イベントでの啓発	回	1	1						A		健康局	健康づくり課
					⑭骨粗しょう症検診の受診率の向上													
		●	●	●	1	イベント併設の検診実施数	回	20	20						A	区実施分含む	健康局	健康づくり課
			●	●	2	検診受診勧奨のはがき送付数(50・55歳市国保女性)	件								-	R7年度より実施	福祉局	保険年金課
					□その他													

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10				R11
		●	●	●	⑭	大阪市骨粗しょう症検診受診者	人	13627	14,964							健康局	健康づくり課
		●	●	●	⑭	大阪市骨粗しょう症検診精密検査受診率	%	49.1	49.0							健康局	健康づくり課

【分野:こころの健康】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
		●	●	●	1	地域健康講座(こころ)	人/回	308/30	1074/29						A	区実施	健康局	健康づくり課
					⑮ストレス対策													
		●	●	●	1	こころの健康講座	人/回	173/4	91/2						A		健康局	こころの健康センター
		●	●	●	2	こころの健康に関する出前講座	人/回	99/3	518/13						A		健康局	こころの健康センター
		●	●	●	3	心のサポーター養成(人材育成)	人		488						A	R6年度より実施	健康局	こころの健康センター
					⑯こころの病気の早期発見・早期治療													
	●	●	●	●	1	精神科医師による専門相談	延人数	174	171						A		健康局	こころの健康センター
	●	●	●	●	2	保健福祉センターにおける精神科医師による精神保健福祉相談	延人数	1670	1775						A		健康局	こころの健康センター
		●	●	●	3	精神保健相談	人/回	56/36	65/36						A	自立支援センター舞洲・巡回相談事業	福祉局	自立支援課
					⑰自殺予防対策の推進													
	●	●	●	●	1	ゲートキーパーの養成(人材育成)	人	1109	3430						A		健康局	こころの健康センター
	●	●	●	●	2	自殺未遂者相談支援事業	延人数	649	620						A		健康局	こころの健康センター
		●	●	●	3	自死遺族相談従事者養成研修	市参加数/回	19/1	12/1						B		健康局	こころの健康センター
	●	●	●	●	4	自死遺族相談	延人数	51	55						A		健康局	こころの健康センター
					□その他													

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10				R11





【分野:たばこ】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11
					◎複数の取組の柱に該当												
			●	●	1	地域健康講座(たばこ)	人/回	993/73	1940/73					A	区実施	健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	2	すこやかパートナーとの連携	回	3	2					B		健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	3	イベントでの啓発	回	15	23					A		健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	4	SNSでの啓発	回	6	17					A		健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	5	PTAだよりや情報誌への啓発記事掲載	回	15	13					B		健康局	健康づくり課
					㊸たばこをやめたい人の禁煙支援												
		●	●	●	1	禁煙のリーフレット配付数	枚	7200	7200					A		健康局	健康づくり課
			●	●	2	ホームページアクセス数(ページ番号:318295)	件	15968	8899					B	<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/ke">https://www.city.osaka.lg.jp/ke</a>	健康局	健康づくり課
		●	●	●	3	チャチャッと卒煙のリーフレット配付数	枚	184072	233898					A		健康局	健康づくり課
					㊹20歳未満の者の喫煙防止												
●					1	喫煙防止教育用パンフレットの配付(小6)	枚	23450	23700					A		健康局	健康づくり課
					㊺妊娠中の喫煙防止												
		●	●		1	産科医療機関との連携によるリーフレット配付数	枚	7390	6485					B	㊹-4と同じ	健康局	健康づくり課
		●	●		2	妊婦面接時のリーフレット配付数	枚	38000	38000					A		健康局	健康づくり課
		●	●		3	妊婦面接	人	20387	21029					A	㊹-1と同じ	こども青少年局	管理課
		●	●		4	妊婦教室	人/回	4523/477	5051/ 487					A	㊹-2と同じ	こども青少年局	管理課
		●	●		5	プレパママ育児セミナー	人/回	1099/12	1585/ 22					A	㊹-3と同じ	こども青少年局	管理課
					㊻受動喫煙防止												
●	●	●	●	●	1	ホームページアクセス数(ページ番号:569308)	回	2009	2783					A	<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/ke">https://www.city.osaka.lg.jp/ke</a>	健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	2	受動喫煙のリーフレット配付数	枚	1000	1300					A		健康局	健康づくり課
					□その他												

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	R5	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					R6	R7	R8	R9	R10	R11			
		●	●	●	㊸	ICTを用いた禁煙支援事業の参加者	人	350	1396							健康局	健康づくり課
		●	●		㊹	ICTを用いた禁煙支援事業の参加者(妊婦)	人	4	36							健康局	健康づくり課

【分野:歯と口腔の健康】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11
					◎複数の取組の柱に該当												
		●	●	●	1 地域健康講座(歯)	人/回	6480/63	1004/61						B	区実施	健康局	健康づくり課
			●	●	2 出前講座(歯科保健)	件	2	2						A		健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	3 歯科健康相談	件	551	515						B		健康局	健康づくり課
		●	●	●	4 職域保健に対する歯科保健普及啓発事業	人/回	317/16	259/24						B		健康局	健康づくり課
●		●	●		5 生涯歯科保健推進事業	人/回	1113/24	1447/24						A		健康局	健康づくり課
				●	6 オーラルフレイルの普及啓発事業	人/回	901/24	848/24						A		健康局	健康づくり課
		●	●		7 妊婦歯科健診(受診者数・受診率)	人/%	1867/9.2	1920/9.1						A		子ども青少年局	管理課
●		●	●		8 離乳食講習会	人/回	2401/291	2425/299						A		子ども青少年局	管理課
		●	●	●	9 歯科健康相談	人/回	123/18	87/17						A	西成市民館・あいりんシェルター	福祉局	自立支援課
					㊹う蝕予防												
●					1 1歳6か月児歯科健康診査(受診者数・受診率)	人/%	17360/96.2	17017/95.8						A		子ども青少年局	管理課
●					2 3歳児歯科健康診査(受診者数・受診率)	人/%	17381/94.5	16976/94.7						A		子ども青少年局	管理課
	●				3 小学校2年生を対象とした歯みがき指導	件	277	282						A		教育委員会事務局	指導部
	●				4 小学校4年生を対象としたフッ化物洗口	件	263	268						A		教育委員会事務局	指導部
	●				5 小学校6年生を対象とした歯・口の健康教室	件	120	271						A		教育委員会事務局	指導部
					㊺定期的な歯科検診受診の推進、歯周病予防及び歯の喪失予防												
		●	●	●	1 ホームページアクセス数(ページ番号:371511)	件	8437	14002						A	<a href="https://www.cll-wsaka.lg.jp/ka">https://www.cll-wsaka.lg.jp/ka</a>	健康局	健康づくり課
		●	●	●	2 歯周病検診個別勧奨ハガキ送付	枚	15771	63742						A		健康局	健康づくり課
					㊻口腔機能の維持・向上												
			●		1 介護予防地域健康講座(口腔)	人/回	2598/154	2,734/157						A	区実施	福祉局	地域包括ケア推進課
			●		2 かみかみ百歳体操への歯科保健専門職の派遣	回	117	113						A		福祉局	地域包括ケア推進課
			●		3 介護予防教室(口腔)	人/回	4222/390	4096/363						A		福祉局	地域包括ケア推進課
					㊼サポートを必要とする方(障がい者・介護を必要とする高齢者)の支援												
			●	●	1 訪問口腔衛生指導(延)	件	53	46						B		健康局	健康づくり課
				●	2 後期高齢者医療訪問歯科健康診査(実)	件	55	95						A		福祉局	保険年金課
				●	3 後期高齢者医療訪問歯科健康診査周知ビラ送付	件	1654	1,767						A		福祉局	保険年金課
					㊽大規模災害時に備えた歯科口腔保健の推進												
●	●	●	●	●	1 区歯科医師会との災害時協定締結区数	区	19	19						B		健康局	健康施策課
					□その他												

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	R5	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					R6	R7	R8	R9	R10	R11			
		●	●	●	㊾	歯周病検診(受診者数・受診率)	人/%	1059/0.43	1880/0.47							健康局	健康づくり課
●	●	●	●	●	㊿	障がい者歯科診療センター受診者数	人	3018	3004							福祉局	障がい福祉課

【分野:社会とのつながり、こころの健康の維持・向上】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
	●	●	●		1	地域健康講座(地域づくり)	人/回	417/26	1109/40						A	区実施	健康局	健康づくり課
	●	●	●		2	ホームページアクセス数(ページ番号:26640、648375)	件	1655	1718						A	一部R7年度より実施	健康局	健康づくり課
	●	●	●		3	食育の推進に関わるボランティア養成講座修了者	人	376	401						A	栄養◎-11と同じ	健康局	保健所管理課
					㊸地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加													
	●	●	●		1	西成市民館事業	人/回	370/105	392/75						A	健康講座、百歳体操等	福祉局	自立支援課
					㊹社会活動を行っている者の増加													
			●		1	介護予防ポイント事業新規活動登録者	人	172	222						A		福祉局	地域包括ケア推進課
	●	●	●		2	すこやかパートナー通信の発行	回	2	2						A		健康局	健康づくり課
					㊺共食の増加													
●	●	●	●	●	1	共食に関する啓発(※R7~)	回/人								-	区実施	健康局	健康づくり課
					㊻こころの健康を守る環境づくり													
	●	●	●		1	ゲートキーパーの養成(人材育成)	人	1109	3430						A		健康局	こころの健康センター
	●	●	●		2	心のサポーター養成(人材育成)	人		488						A	R6年度より実施	健康局	こころの健康センター
					□その他													

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10				R11
	●	●	●		㊼	すこやかパートナー新規登録数	団体	15	20							健康局	健康づくり課

【分野:健康へと導く基盤づくり】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課		
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11	
					◎複数の取組の柱に該当													
	●	●	●	●	1	アスマイル登録者	件	85571	99807						A		健康局	健康づくり課
					㊽食をとりまく環境の整備													
		●	●	●	1	やさいTABE店のInstagramへの投稿	回	115	136						A		健康局	保健所管理課
		●	●	●	2	やさいTABE店啓発リーフレットの配付	枚	12000	17000						A	区実施分含む	健康局	保健所管理課
		●	●	●	3	飲食店へのやさいTABE店登録勸奨	件	1976	1261						B	区実施分含む	健康局	保健所管理課
		●	●	●	4	特定給食施設への巡回指導	件	516	750						A		健康局	保健所管理課
					㊾住民が運動しやすい環境づくり													
		●	●	●	1	大阪マラソン申込者数	人	40440	58,485						A		経済戦略局	スポーツ課
				●	2	高齢者の市内スポーツ施設の利用者数	人	975719	1,011,743						A		経済戦略局	スポーツ課
					㊿受動喫煙防止(たばこ分野㊿再掲)													
					□その他													
	●	●	●		1	健康相談	人/回	259/24	264/24						A	巡回相談事業、あいりんシェルター	福祉局	自立支援課

〈参考〉アクションに関連する実績

ライフステージ					取組の柱	内容 ※計画の「目標項目の指標」以外	単位	当該年度(年) 取組実績						備考	所管所属(取りまとめ)	担当課
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期				R5	R6	R7	R8	R9	R10			

# 【参考】すこやか大阪21(第3次) 目標値と現状値の推移

## 全体目標

目標項目	目標項目の指標	現状値(当該年度に把握可能な最新値)					R17年度までの目標値	データソース	
		策定時の値	R6	R7	R8	R9			
全体目標	健康寿命の延伸 (平均自立期間:要介護2以上になるまでの期間の平均)	男性	77.60年 (R3年)	77.22年 (R4年)				平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸び	人口動態統計 介護保険認定 者数
		女性	83.17年 (R3年)	82.86年 (R4年)					

※1)国が用いる健康寿命の指標:日常生活に制限のない期間の平均【大阪市】男性:69.48歳、女性:73.01歳(R元年)

## (1)生活機能の維持・向上

分野	目標項目	詳細項目番号	目標項目の指標	現状値(当該年度に把握可能な最新値)					R17年度までの目標値	データソース			
				策定時の値	R6	R7	R8	R9					
がん	がんの年齢調整罹患率の減少	1	がんの年齢調整罹患率 (人口10万人当たり)	男性	488.9 (H30年)	485.7 (R1年)					減少※2)	大阪府がん登録(年報)	
		2		女性	373.0 (H30年)	380.2 (R1年)					減少※2)		
	がんの年齢調整死亡率の減少	3	がんの年齢調整死亡率 (人口10万人当たり)	男性	438.0 (R3年)	427.5 (R4年)						減少※2)	人口動態統計
		4		女性	208.9 (R3年)	205.8 (R4年)						減少※2)	
	市民全体のがん検診受診率向上	5	胃がん検診受診率 (40~69歳)	男性	48.9% (R4年)							60.0%以上	市民アンケート
		6		女性	35.4% (R4年)								
		7	大腸がん検診受診率 (40~69歳)	男性	38.8% (R4年)								
		8		女性	34.9% (R4年)								
		9	肺がん検診受診率 (40~69歳)	男性	53.4% (R4年)								
		10		女性	47.9% (R4年)								
	11	子宮頸がん検診受診率 (20~69歳)	女性	42.9% (R4年)									
	12	乳がん検診受診率 (40~69歳)	女性	42.7% (R4年)									
循環器疾患	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	13	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の合算値 (人口10万人当たり)	男性	307.4 (R2年)	310.4 (R4年)					減少※3)	人口動態統計	
		14		女性	161.4 (R2年)	162.6 (R4年)					減少※3)		
	15	収縮期血圧の平均値 (内服者を含む)		127.5mmHg (R4年度)	126.3mmHg (R6年度)						123.0mmHg以下	国保特定健診	
	16	LDLコレステロール160 mg/dl以上の者の割合 (内服者を含む)	男性	9.6% (R4年度)	9.8% (R6年度)						7.2%以下	国保特定健診	
			17	女性	13.2% (R4年度)	13.5% (R6年度)							9.9%以下
	18	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群割合の減少	男性	50.0% (R4年度)	49.5% (R6年度)						大阪国保データヘルス計画※4)に準拠 (R11年度 45.0%以下)	国保特定健診	
			19	女性	14.6% (R4年度)	14.5% (R6年度)					大阪国保データヘルス計画※4)に準拠 (R11年度 12.0%以下)		
20	特定健康診査の実施率		24.2% (R4年度)	25.8% (R6年度)						大阪国保データヘルス計画※4)に準拠 (R11年度 33.0%以上)	国保特定健診		
21	特定保健指導の実施率		7.2% (R4年度)	4.8% (R6年度)						大阪国保データヘルス計画※4)に準拠 (R11年度 15.0%以上)	国保特定健診		
糖尿病	22	糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数(推計値)		334人 (R3年)	347人 (R5年)						260人以下	日本透析学会「わが国の慢性透析療法の現況」	
	23	空腹時血糖126 mg/dlまたはHbA1c6.5%以上の者及び服薬者割合	男性	18.4% (R4年度)	18.3% (R6年度)						18.4%以下	国保特定健診	
			24	女性	8.8% (R4年度)	8.1% (R6年度)							8.8%以下
25	HbA1c8.0%以上の者の割合 (内服者を含む)		1.48% (R4年度)	1.30% (R6年度)						大阪国保データヘルス計画※4)に準拠 (R11年度 1.3%以下)	国保特定健診		
COPD (慢性閉塞性肺疾患)	26	COPDによる死亡率の増加の抑制 (人口10万人当たり)		15.8 (R3年)	16.1 (R5年)						15.8以下	人口動態統計	
ロコモティブ シンドローム (運動器症候群)	27	足腰に痛みのある高齢者の増加の抑制 (65歳以上、人口千人当たり)		200人 (R元年)	219人 (R4年)						200人以下	国民生活基礎調査(大規模)	
骨粗しょう症	28	過去5年間に骨粗しょう症検診を受けた者の割合 (40~74歳女性)	女性	40.2% (R4年)							45.0%以上	市民アンケート	
こころの健康	29	K6(こころの状態を評価する指標)の合計得点が10点以上の者の割合		11.6% (R元年)	11.7% (R4年)						11.6%以下	国民生活基礎調査(大規模)	

※国民生活基礎調査(大規模):3年毎

## (2)ライフステージに応じた生活習慣の改善

分野	目標項目	詳細項目番号	目標項目の指標	現状値(当該年度に把握可能な最新値)						R17年度までの目標値	データソース			
				策定時の値	R6	R7	R8	R9	R10			R11		
栄養・食生活	適正体重を維持している者の増加	30	肥満者(BMI25以上)割合(40~69歳)	男性	36.7%(R4年度)	36.7%(R6年度)					30.0%以下	国保特定健診		
		31		女性	18.1%(R4年度)	18.6%(R6年度)					15.0%以下			
		32	女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合(20~39歳)	女性	14.8%(R4年)							14.8%以下	市民アンケート	
		33	低栄養傾向(BMI20以下)の者の割合(65歳以上)	男性	14.2%(R4年)							14.1%以下	市民アンケート	
		34		女性	26.3%(R4年)							22.1%以下		
	35	児童・生徒における肥満傾向児の減少		肥満傾向児の割合(10歳男女)		11.45%(R3年度)	12.1%(R6年度)					減少※5)	学校保健統計調査	
36	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合の増加		主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合(20歳以上)		38.7%(R4年)						第4次大阪市食育推進計画に準拠(50.0%以上)	市民アンケート		
身体活動・運動	軽く汗をかく運動の継続者の増加	37	軽く汗をかく運動の継続者の割合(20~64歳)	男性	33.6%(R4年)							40.0%以上	市民アンケート	
		38		女性	24.3%(R4年)							40.0%以上		
		39	軽く汗をかく運動の継続者の割合(65歳以上)	男性	41.6%(R4年)									50.0%以上
		40		女性	37.7%(R4年)									50.0%以上
	41	運動やスポーツを習慣的にしていないこどもの減少		1週間の総運動時間(体育の授業を除く)が60分未満の小中学生の割合		17.2%(R3年)	15.4%(R6年)					大阪市教育振興基本計画に準拠(R7年度 小学生 12.1%以下)	全国体力・運動能力・運動習慣等調査	
休養・睡眠	睡眠で休養がとれている者の増加	42	睡眠で休養がとれている者の割合(20歳以上)		74.8%(R4年)							76.8%以上	市民アンケート	
	睡眠時間が6~9時間の者の増加(60歳以上は6~8時間)	43	睡眠時間が6~9時間の者の割合(20歳以上)		53.4%(R元年)	52.0%(R4年)						58.4%以上	国民生活基礎調査(大規模)	
アルコール	生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の減少	44	生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の割合(20歳以上)	男性	15.4%(R4年)							13.0%以下	市民アンケート	
		45		女性	13.0%(R4年)							11.0%以下		
	20歳未満の者の飲酒をなくす	46	この1か月間で飲酒したことのある者の割合 中学生(2年生)	男性	1.4%(R4年)								0%	中高生アンケート
		47		女性	1.7%(R4年)									
		48	この1か月間で飲酒したことのある者の割合 高校生(2年生)	男性	5.5%(R4年)									
	49	女性		3.2%(R4年)										
50	妊娠中の飲酒をなくす		妊娠中、飲酒したことのある者の割合	女性	5.3%(R4年度)	4.8%(R6年度)						0%	3か月児健康診査質問票	
たばこ	20歳以上の者の喫煙率の減少	51	喫煙率(20歳以上)	男性	23.3%(R4年)							20.5%以下	市民アンケート	
		52		女性	8.6%(R4年)							7.1%以下		
	20歳未満の者の喫煙をなくす	53	この1か月間で喫煙したことのある者の割合 中学生(2年生)	男性	0.4%(R4年)								0%	中高生アンケート
		54		女性	0.1%(R4年)									
		55	この1か月間で喫煙したことのある者の割合 高校生(2年生)	男性	1.0%(R4年)									
	56	女性		1.2%(R4年)										
	57	妊娠中の喫煙をなくす		妊娠中、喫煙したことのある者の割合	女性	2.4%(R4年度)	2.1%(R6年度)					0%	3か月児健康診査質問票	
	58	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合の減少(20歳以上)		望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合(20歳以上)		家庭:10.3% 職場:12.6% 飲食店:18.0%(R4年)						望まない受動喫煙のない社会の実現※6)	市民アンケート	
歯・口腔の健康	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合の増加	59	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合(20歳以上)		59.9%(R4年)							70.0%以上	市民アンケート	
	40歳以上における歯周炎を有する者の割合の減少	60	歯周炎を有する者の割合(40~70歳)		66.6%(R4年度)	71.4%(R6年度)						59.4%以下	歯周病検診	
	50歳以上における咀嚼良好者の割合の増加	61	咀嚼良好者の割合(50歳以上)		73.6%(R4年)							80.0%以上	市民アンケート	
	3歳児で4本以上のう蝕のある歯を有する者の割合の減少	62	4本以上のう蝕のある歯を有する者の割合(3歳児)		2.8%(R4年度)	2.7%(R6年度)						0%	3歳児歯科健康診査	
	12歳児でう蝕のない者の割合の増加	63	う蝕のない者の割合(12歳児)		69.1%(R3年度)	71.5%(R6年度)						90.0%以上	学校保健統計調査	
	60歳以上における未処置歯を有する者の割合の減少(中間見直し時に"60歳以上における未処置の根面う蝕を有する者の割合"に変更予定)	64	未処置歯を有する者の割合(60~70歳)		34.4%(R4年度)	33.5%(R6年度)						24.1%以下	歯周病検診	
	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	65	20歯以上の自分の歯を有する者の割合(75~84歳)		51.8%(R4年)							65.0%以上	市民アンケート	

### (3)健康を支え、守るための地域づくり

分野	目標項目	詳細項目番号	目標項目の指標	現状値(当該年度に把握可能な最新値)							R17年度までの目標値	データソース	
				策定時の値	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
社会とのつながり、 こころの健康の 維持・向上	地域のつながりが強い方だと思う者の割合の増加	66	地域のつながりが強い方だと思う者の割合(20歳以上)	31.0% (R4年)								35.0%以上	市民アンケート
	ボランティア活動(自治会・PTA活動など)や趣味(運動・文化活動)などに自主的に取り組む者の割合の増加	67	ボランティア活動(自治会・PTA活動など)や趣味(運動・文化活動)などに自主的に取り組む者の割合(20歳以上)	52.0% (R4年)								57.0%以上	市民アンケート
	昼食を1人で食べる人の割合の減少	68	昼食を1人で食べる人の割合(20歳以上)	29.3% (R4年)								大阪市食育推進計画に準拠(第4次:26.0%以下)	市民アンケート
	ゲートキーパー養成者数の増加	69	ゲートキーパー養成者数	6,423人 (R4年度末)	10,962人 (R6年度末累計値)							大阪市自殺対策基本指針に準拠(第2次:R9年度末10,000人以上)	ゲートキーパー養成研修、専門研修受講者数
健康へと導く 基盤づくり	やさしいTABE店(一人前概ね120g以上の野菜を使用したメニューを提供する飲食店等)の登録店舗数の増加	70	基本保健医療圏内の「やさしいTABE店」登録店舗数	西部:27店舗 南部:20店舗 (R4年)	西部:47店舗 南部:39店舗 (R6年)							大阪市食育推進計画に準拠(第4次:西部:59店舗以上 南部:84店舗以上)	やさしいTABE店登録店舗数
	栄養管理を行っている特定給食施設(病院及び介護保険施設を除く)の割合の増加	71	特定給食施設栄養管理報告書に給与栄養量(エネルギー、たんぱく質、脂質、食塩相当量)の記載がある施設の割合	45.4% (R4年)	49.3% (R6年)							67.0%以上	特定給食施設栄養管理報告書
	気軽に運動できる機会の増加	72	運動に取り組む人の割合(18歳以上)	54.6% (R3年)	45.8% (R6年)	48.3% (R7年)						大阪市スポーツ振興計画に準拠(第2期:R8年度65.0%以上)	民間ネット調査
	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合の減少【詳細項目番号58】再掲	73	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合(20歳以上)	家庭 :10.3% 職場 :12.6% 飲食店:18.0% (R4年)									望まない受動喫煙のない社会の実現 <sup>※6)</sup>

※2)がん対策推進基本計画の考え方にない記載  
 ※3)循環器病対策推進基本計画の考え方にない記載  
 ※4)大阪市国保データヘルス計画:大阪市民健康保険 保健事業実施計画・特定健康診査等実施計画  
 ※5)成育医療等基本方針の考え方にない記載  
 ※6)健康日本21(第三次)の考え方にない記載



「大阪市歯と口腔の健康づくりアクションプラン～すこやか大阪21（第3次）～」取組に係る進捗評価

資料3

【記載についての注意事項】

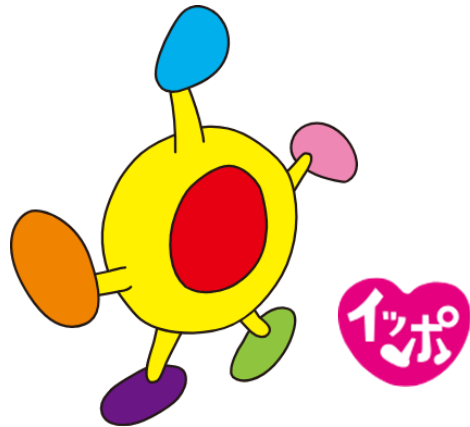
グレー（斜線）のセルは、すこやか本体系アクションプランにも記載されている項目であり、そちらで評価しています。

章	タイトル	担当課	具体的な取組	取組の進捗評価
第3章	乳幼児期	こども青少年局子育て支援部管理課	離乳食講習会案内及び離乳食指導（3か月児健康診査時）	A:順調
	乳幼児期	こども青少年局子育て支援部管理課	離乳食講習会	
	乳幼児期	こども青少年局子育て支援部管理課	1歳6か月児健康診査(幼児歯科保健個別指導・フッ化物塗布)	
	乳幼児期	こども青少年局子育て支援部管理課	3歳児健康診査(幼児歯科保健個別指導・フッ化物塗布)	
	乳幼児期	健康局健康推進部健康づくり課	地域に対する歯科保健の普及啓発及び口腔衛生指導（生涯歯科保健推進事業）	
	乳幼児期	こども青少年局子育て支援部管理課	乳幼児歯科健診従事者研修	A:順調
	乳幼児期	健康局健康推進部健康づくり課	歯科健康相談	
	少年期	教育委員会事務局指導部	学校歯科健康診断	A:順調
	少年期	教育委員会事務局指導部	歯みがき指導(小学校2年生)	
	少年期	教育委員会事務局指導部	フッ化塗布(小学校4年生)	
	少年期	教育委員会事務局指導部	歯・口の健康教室(小学校6年生)	
	少年期	教育委員会事務局指導部	歯・口の健康づくり(中学校)	B:概ね順調
	少年期	健康局健康推進部健康づくり課	歯科健康相談	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	歯科健康相談	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	歯周病検診(個別勧奨を含む)	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	訪問口腔衛生指導	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	地域健康講座等による歯科保健の普及啓発	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	地域に対する歯科保健の普及啓発及び口腔衛生指導（生涯歯科保健推進事業）	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	職域保健に対する歯科保健普及啓発事業	
	青年期・壮年期	健康局健康推進部健康づくり課	食育と連携した歯科保健の啓発（出前講座・広報誌含む）	A:順調
	青年期・壮年期	こども青少年局子育て支援部管理課	妊婦歯科健康診査	
	青年期・壮年期	こども青少年局子育て支援部管理課	妊婦教室	A:順調
	青年期・壮年期	こども青少年局子育て支援部管理課	離乳食講習会	
	青年期・壮年期	福祉局生活福祉部自立支援課	歯科健康相談	
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	かみかみ百歳体操等の住民主体の通いの場における普及啓発活動の充実	A:順調
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	かみかみ百歳体操への歯科保健専門職の派遣	
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	口腔機能向上のための体操【削除予定】	
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	介護予防教室(口腔)	
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	介護予防事業におけるオーラルフレイルチェック（基本チェックリスト3項目）	B:概ね順調
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	健康づくりひろげる講座における歯科保健の啓発	A:順調
	高齢期	福祉局地域包括ケア推進課	介護予防地域健康講座による歯科保健の普及啓発	
	高齢期	福祉局生活福祉部保険年金課	特定健診集団実施会場での低栄養予防にかかる普及啓発	A:順調
高齢期	福祉局生活福祉部保険年金課	後期高齢者医療訪問歯科健診(個別勧奨を含む)		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	歯科健康相談		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	歯周病検診(個別勧奨を含む)		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	訪問口腔衛生指導		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	地域健康講座による歯科保健の普及啓発		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	オーラルフレイルの普及啓発事業		
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	食育と連携した歯科保健の啓発（出前講座・広報誌含む）	A:順調	
高齢期	健康局健康推進部健康づくり課	職域保健に対する歯科保健普及啓発事業		
高齢期	福祉局生活福祉部自立支援課	歯科健康相談		
第4章	社会環境整備 (かかりつけ医)	健康局健康推進部健康づくり課	歯周病検診、歯科健康相談、出前講座における普及啓発	
	社会環境整備 (サポートを必要とする方の支援)	福祉局地域包括ケア推進課	口腔機能の維持・向上の普及啓発	B:概ね順調
	社会環境整備 (サポートを必要とする方の支援)	福祉局生活福祉部保険年金課	後期高齢者医療訪問歯科健診(個別勧奨を含む)	
	社会環境整備 (サポートを必要とする方の支援)	福祉局生活福祉部保険年金課	訪問口腔保健指導	B:概ね順調
	社会環境整備 (サポートを必要とする方の支援)	健康局健康推進部健康づくり課	訪問口腔衛生指導	
社会環境整備 (災害時における歯と口腔の健康づくり)	健康局健康推進部健康施策課	各区における区歯科医師会との災害時における医療救護活動への連携強化(協定書の締結等)		

## その他ご意見等

第3章および第4章記載の「具体的な取組」のほかに歯科関連の取組がございましたら、下記黄色箇所にご記載をお願いいたします。

章	タイトル	記載欄
第1章	考え方	
第2章	取組と目標	
第3章	乳幼児期	
	少年期	
	青年期・壮年期	
	高齢期	「口腔機能向上のための体操」については、「介護予防教室」における歯科口腔プログラムの実施件数により評価を行うが、「口腔ケアの方法等を取り入れた介護予防教室の実施」も同様の評価項目であるため、削除する。 「口腔ケアの方法等を取り入れた介護予防教室の実施」については、よりわかりやすい表現とするため、すこやか大阪21（第3次）アクションプランと同様の表現に変更する。
第4章	歯と口腔の健康づくりを支える社会環境整備	
第5章	進捗管理	
	その他	



# 地域・職域連携推進について

# 地域・職域連携推進の背景

## 健康づくりに関わる制度

**地域保健** (乳幼児、思春期、働く世代、高齢者)

**職域保健** (労働者)

**医療保険制度** (被保険者及び被扶養者)

乳幼児

思春期

働く世代

高齢者



※必ずしもそれぞれの目的が一致しているわけではない。  
しかし、提供している保健サービスには共通したものがある。

## 急速な高齢化と生活習慣病の増加

生活習慣の改善 = 個人の主体的な健康づくりへの取り組みが必要。

生涯を通じて継続した健康管理支援が必要

## 青壮年層を対象にした保健事業

健康増進法・労働安全衛生法・健康保険法  
高齢者の医療の確保に関する法律等にて行われ、  
制度間のつながりが明確でない。

地域保健・職域保健で抱える対象者の健康情報が異なり、継続した保健指導が困難

## 青壮年層を対象とした保健事業における課題

地域全体の健康状況が把握できない。  
退職後の保健指導が継続できない。

働き盛り世代からの継続した保健事業が必要

これら  
問題解決  
のために...

地域保健

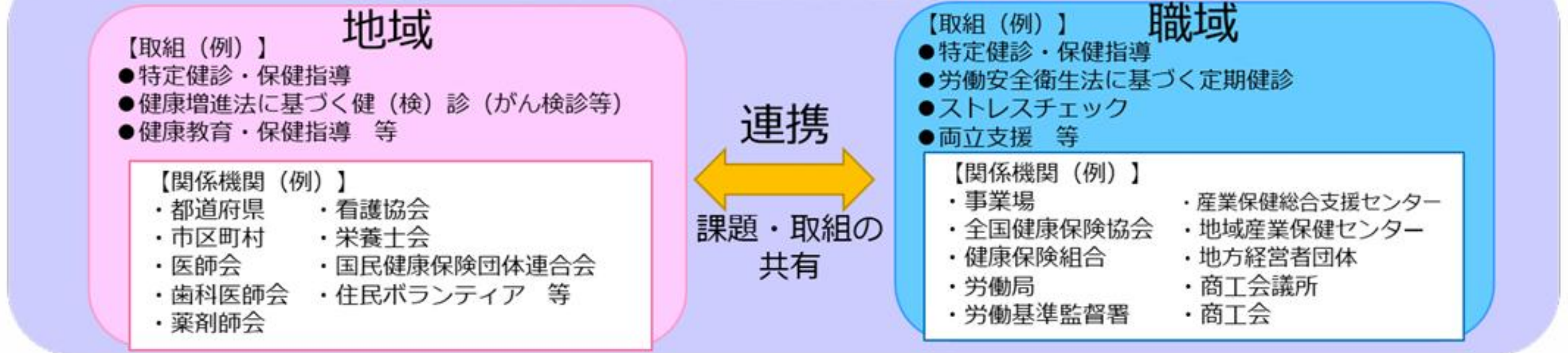


職域保健

健康情報と  
保健事業を共有

# 地域・職域連携推進のメリット

## 地域・職域連携推進協議会



## 地域・職域連携のメリットの共通認識

### 1) 効果的・効率的な保健事業の実施

- (1) 地域及び職域が保有する**健康に関する情報を共有・活用**することにより、**地域全体の健康課題をより明確に把握**することが可能となる。
- (2) **保健サービスの量的な拡大**により対象者が**自分に合ったサービスを選択**し、受けることができる
- (3) **保健サービスのアプローチルートの拡大**に繋がり、対象者が**保健サービスにアクセスしやすくなる**。
- (4) 地域・職域で提供する**保健サービスの方向性の一致を図る**ことが可能となる

### 2) これまで支援が不十分だった層への対応

- (1) 働き方の変化やライフイベント等に柔軟に対応できる体制の構築により、**生涯を通じた継続的な健康支援**を実施することが可能となる。
- (2) 被扶養者等**既存の制度では対応が十分ではない層へのアプローチ**が可能となる。
- (3) **小規模事業所(自営業者等も含む)等へのアプローチ**が可能となり、労働者の健康保持増進が図られる。

# 大阪市の状況

## 大阪市健康増進計画「すこやか大阪21(第3次)【R6～R17】

**全体目標** 「健康寿命の延伸」

**分野別目標** 15分野(73項目)



## 前計画の最終評価

◆ 「すこやか大阪21(第2次後期)【H30～R5】

**全体目標** 「健康寿命の延伸」

「平均寿命の延びを上回る健康寿命の延び」には至らず**未達成**

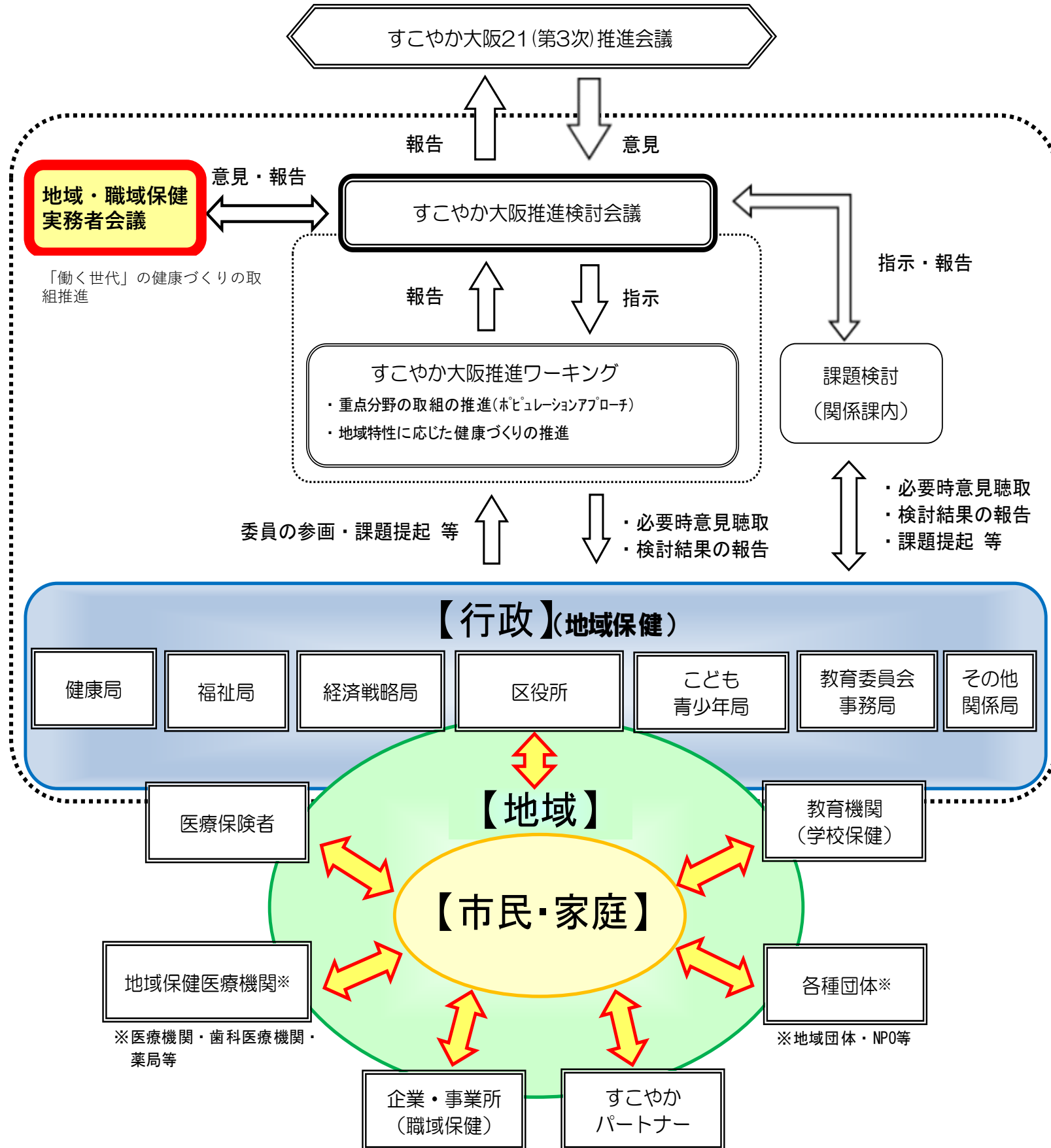
**分野別目標** 13分野(76項目)

全体の約5割の改善がみられたが、**働く世代の特に生活習慣病に関するものは策定時より悪化**

働く世代へのアプローチが不可欠

↓  
地域・職域連携推進が必要

# 「すこやか大阪21(第3次)の推進体制イメージ図」



# 地域・職域保健実務者会議について

- 大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」推進体制の会議体の一つ
- 実務者レベルで「働く世代」の健康づくりの取組の推進をめざし、H28年3月設置

## 委員の構成

### 【職域保健】

- 全国健康保険協会大阪支部(協会けんぽ)
- 大阪産業保健総合支援センター

### 【地域保健】

- 健康局健康づくり課  
がん検診、たばこ・受動喫煙、歯科等の担当
- 健康局こころの健康センター
- 福祉局保険年金課

## 内容等

- 年1回開催
- 各組織の取組内容の報告
- 情報交換 など

委員11名

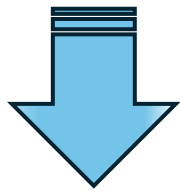
主旨に賛同の得られた部署が参画



# 地域・職域連携推進のための取組

## 地域・職域保健実務者会議の課題

- 会議が形骸化
- 担当者の経験不足
- 大阪市(大都市)における地域・職域連携推進の難しさ



## 取組

## 令和6年度～ 大阪公立大学の技術支援

- ◆ **地域・職域連携推進のための基盤づくりー実務者会議の活性化に向けた取組ー**  
「地域・職域保健実務者会議」を連携推進の基盤とし、課題解決に向けた議論が行えるよう、体制づくりの取組を開始

# 地域・職域連携推進のための取組

令和6年度

## 取組

- 有識者による講義や勉強会
- 会議委員へヒアリング
- 会議内容の再構築

## 見えてきた課題

- ① データ分析による健康課題の明確化
- ② 会議への新規参入部署の検討
- ③ 無関心層を含めた周知啓発の強化

令和7年度

## 取組

- ① データ分析による健康課題の明確化  
大阪公立大学と「大阪市地域・職域連携」に関する共同研究の実施  
特定健康診査データ(国保と協会けんぽのデータ統合)の分析  
健康課題の解決と取組について検討
- ② 労働基準監督署等、会議への新規参入調整
- ③ 無関心層を含めた周知啓発の強化  
中小企業向けメールマガジン(経済戦略局)を活用した健康情報の発信

## 今後の方向性

- 引き続き、大阪公立大学の支援により、地域と職域が相互に連携し、働き世代の健康づくりへの相乗効果を図れるよう検討をすすめていく。
- 働き世代への健康支援は、事業主(事業所)の理解や環境に左右されることから、事業主(事業所)へのアプローチを強化していく。

令和8年度

# 保健所圏域地域・職域連携推進協議会の実施状況と 令和7年度の大阪府の取組みについて

大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課



# Contents

- ① 保健所圏域の地域・職域連携推進協議会と健康寿命の状況について
- ② 地域・職域連携推ガイドラインを踏まえた令和 7 年度の実践について

# ① 保健所圏域の地域・職域連携推進協議会と健康寿命の状況について

## ①-1 地域・職域連携が必要とされる背景

健康寿命の延伸には、地域と職域の連携が不可欠で、地域・職域連携を進めることにより、  
若年期からの継続した健康づくりを効果的・効率的に展開できる

### ■ 行政

- 健康日本21（第3次）ライフコースや集団の特性を踏まえた、多様な主体による健康づくり「誰一人取り残さない健康づくり」
- 産業保健を含めた地域全体のポピュレーションアプローチの強化
- 増大する医療費の適正化

### ■ 職域（保険者・事業所）

- 健診における有所見率の増加
- 女性、高年齢労働者、疾患を抱えた従業員などへの健康支援
- 健康経営の推進、データヘルス計画、コラボヘルスの推進

## ①-2 地域における地域・職域連携会議の実施について

大阪府では、地域における地域・職域連携を保健所単位で実施しているため、  
地域・職域連携推進にかかる会議も国が示す二次医療圏単位ではなく、保健所単位で実施している

■面積（令和3年4月現在 ※1）  
1905.32km<sup>2</sup>

### ■人口動態（R3年）

人口 8,823,068人（※1）  
人口密度 4631人/km<sup>2</sup>（※1）  
人口増減率 -0.34%（※2）  
高齢化率 27.7%（※3）

うち政令・中核市  
人口  
6,099,289人  
(69.1%)

■大阪府庁 ■  
■大阪府保健所 ● 9か所  
■市町村数 43

(保健所設置市) ○

政令市：大阪市、堺市

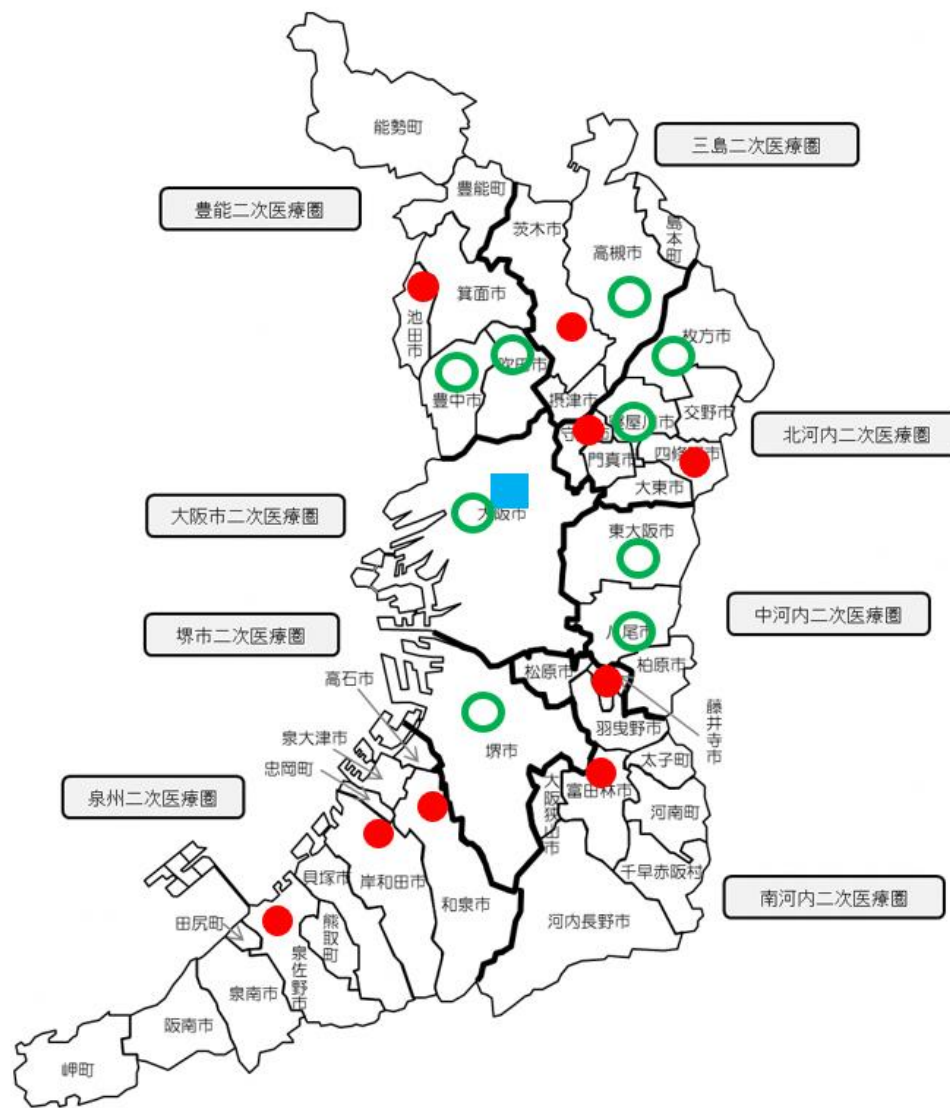
中核市：吹田市、豊中市、高槻市、寝屋川市  
枚方市、八尾市、東大阪市

<出典>

※1 大阪府 推計人口（月報） 令和3年4月1日現在

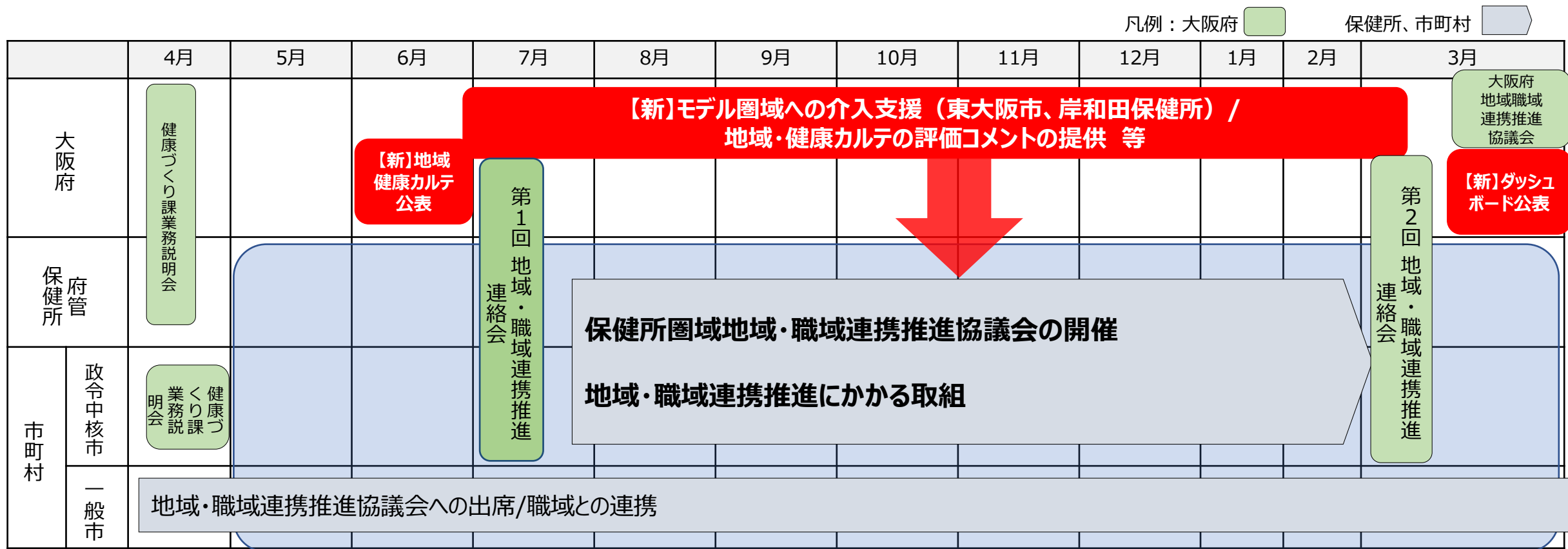
※2 大阪府の推計人口 令和5年(2023年) 年報

※3 令和4年版高齢社会白書（全体版）



# ①-3 令和6年度スケジュール – 保健所圏域における地域・職域連携推進事業 –

令和6年度の新たな取組みとして、地域健康カルテを公表や、  
有識者による介入支援を実施(東大阪市、岸和田保健所)等により、保健所圏域の事業を推進



**【モデル圏域での有識者による介入支援内容】**  
 当該圏域の健康医療情報等一体的な分析等により、効果的・効率的な事業実施を支援  
 (例) ・地域職域連携の推進等に資する健康医療情報のデータ分析と地域における課題の把握  
 ・地域資源の探索（フィールドワーク）の同行  
 ・地域職域連携推進に向けた分析手法の検討支援  
 ・地域職域連携推進にかかる事業実施の際に必要な資料作成に関する助言  
 ・保健所圏域地域・職域連携推進会議及び関係会議（「関係者との意見調整の場」含む）等へのアドバイザーとしての出席 等

# <参考> 地域の健康情報の見える化（「大阪府健康データダッシュボード」と「地域健康カルテ」の概要）

	大阪府健康データダッシュボード	地域健康カルテ
主な対象	府民等（保健医療関係者含む）	地域・職域連携推進事業関係者（保健所、市町村、事業者、医療保険者等）
概要	健康医療情報（地域の人口、寿命、特定健診の結果等）にかかる各指標について、見える化したもの ※自身が選択した指標が見える化される	地域の人口、産業別就業状況、寿命、特定健診の結果等について、地域・職域連携推進にかかる主な指標が見える化しまとめたもの
使用NDBデータ （令和6年度事業）	2019年度及び2020年度の特定健診等	2020年度の特定健診等
データの取りまとめ単位	保健所別、市町村別	保健所別、市町村別
公表時期	2025年3月公表予定	6月28日公表

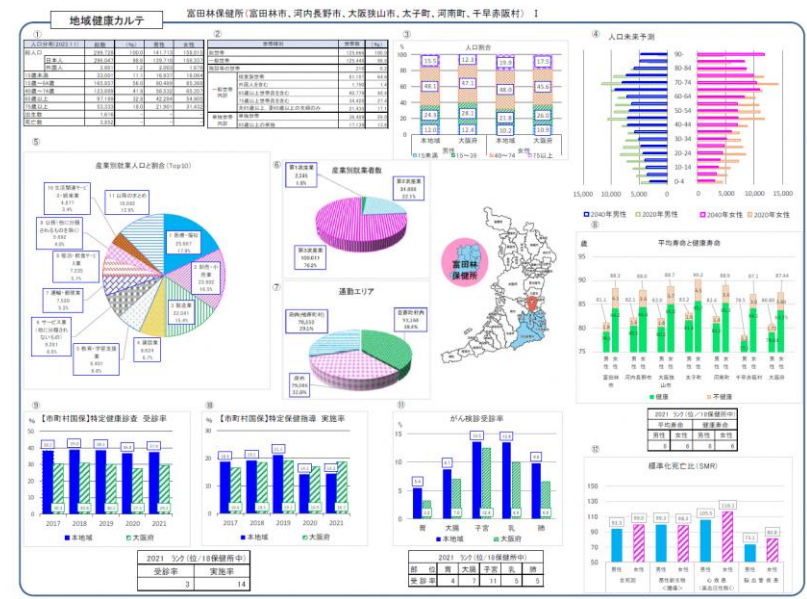
### 大阪府健康データダッシュボードのトップ画面

大阪府健康データダッシュボードのトップ画面です。大阪府健康データダッシュボードは、「人口環境情報」、「特定健診受診率」、「健康寿命・がん検診・死亡率」、「NDBデータ（特別抽出）」の4領域で構成されています。

下記をクリックすると大阪府ダッシュボードのトップページに戻ります。

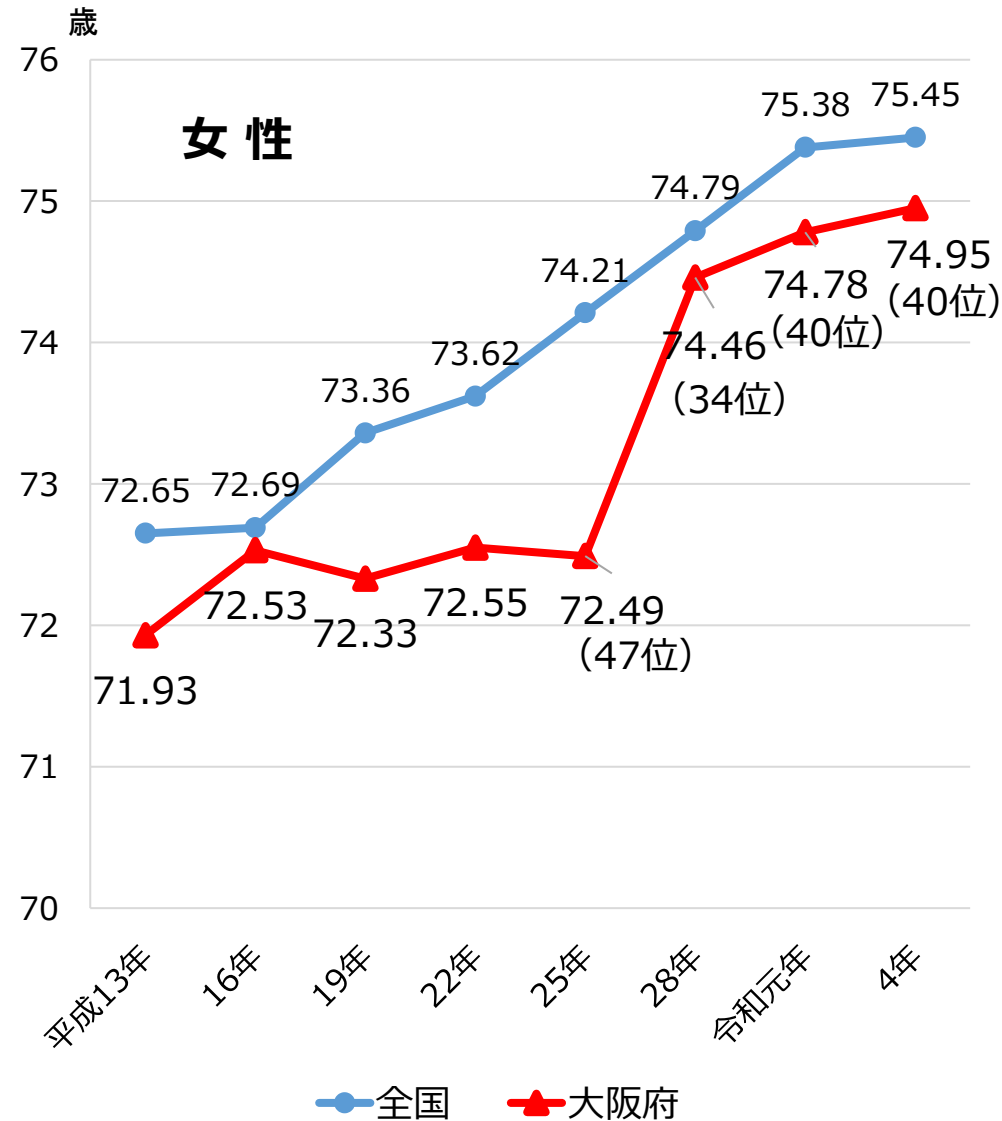
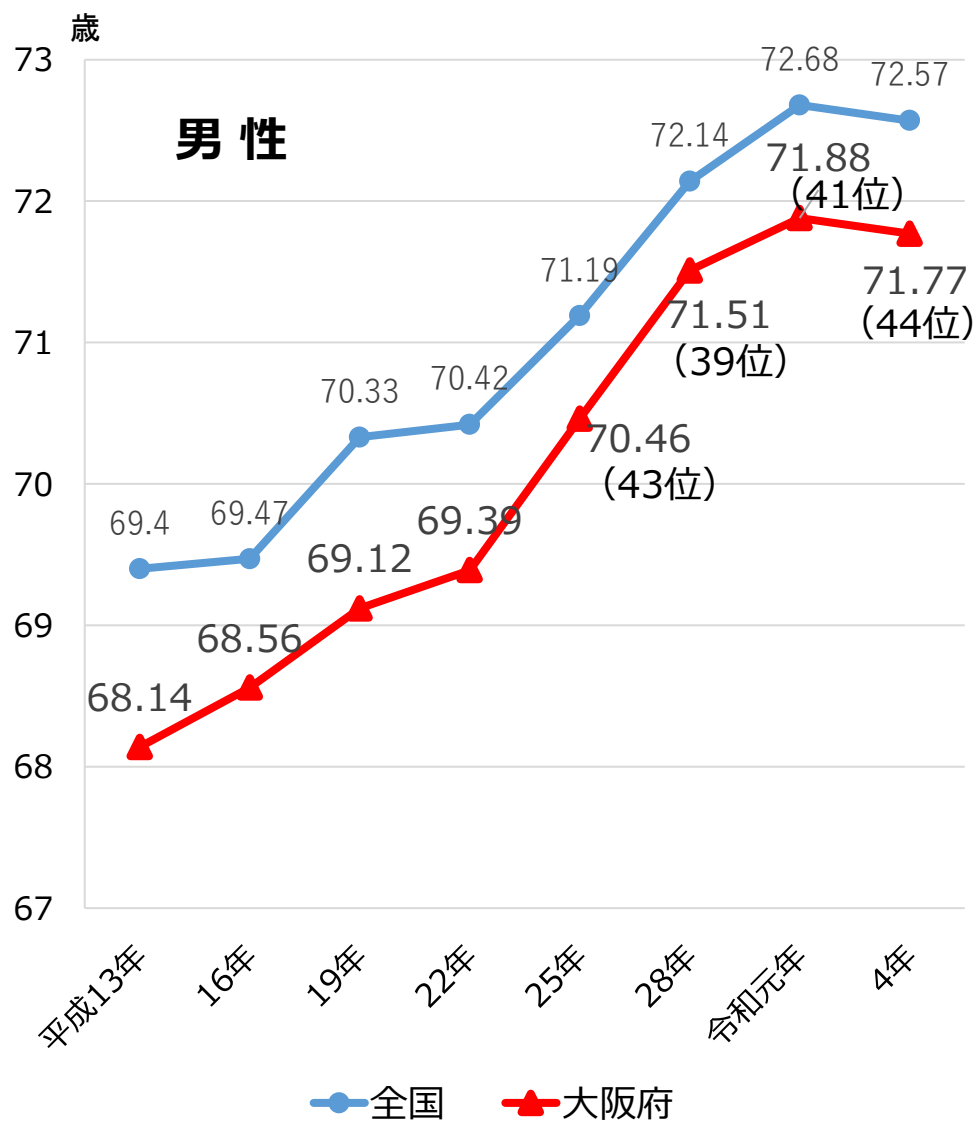
ご欄になりたい情報のボックスにカーソルを合わせクリックしてください

大阪府健康データダッシュボードは、府民の健康づくりを推進することを目的に作成されたものです。大阪府健康データダッシュボードは、大阪府データおよび政府統計を用いて、大阪府、特定非営利活動法人日本医療経営機構、京都大学大学院医学研究科医療経済分野の共同により作成されました。



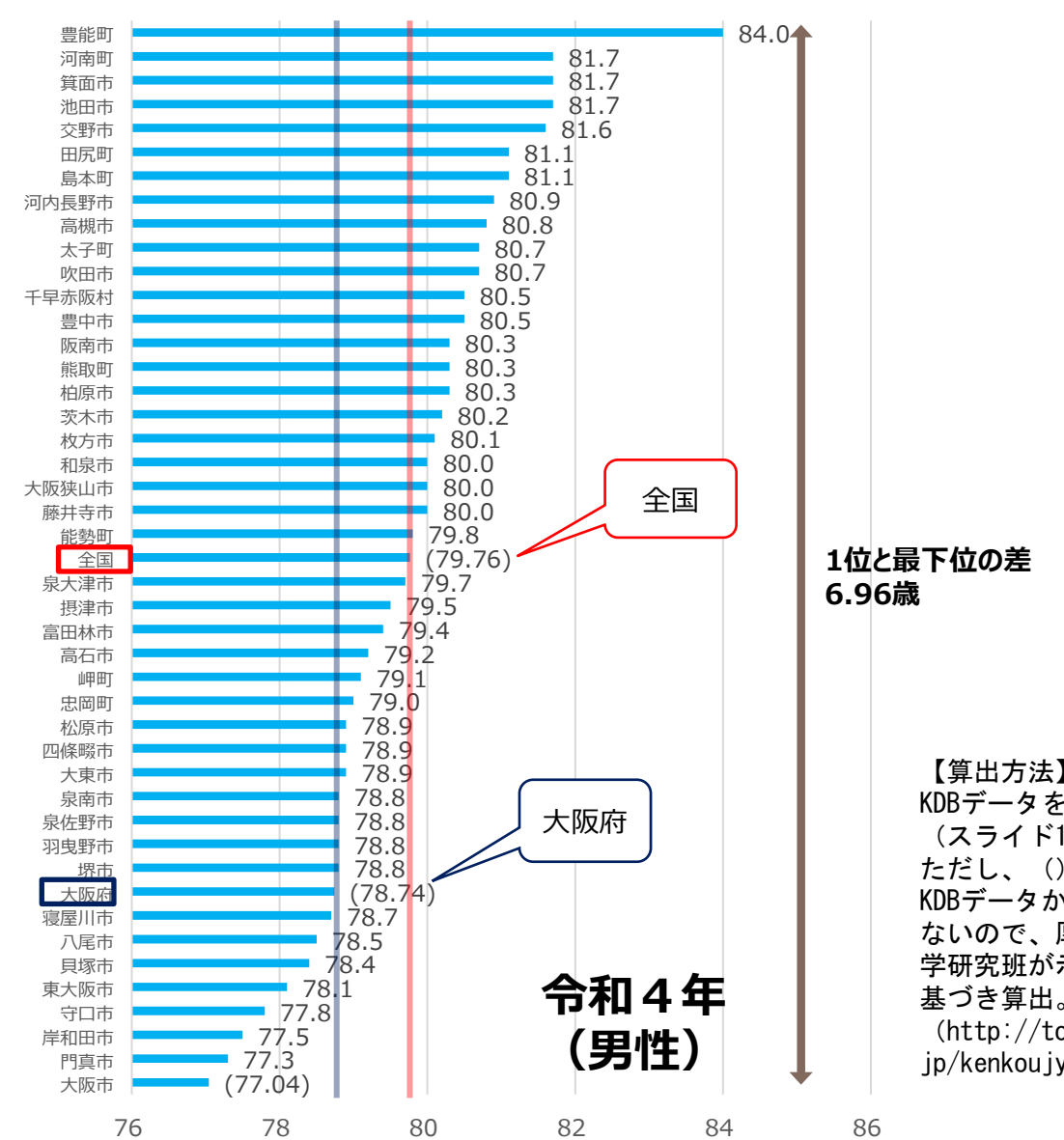
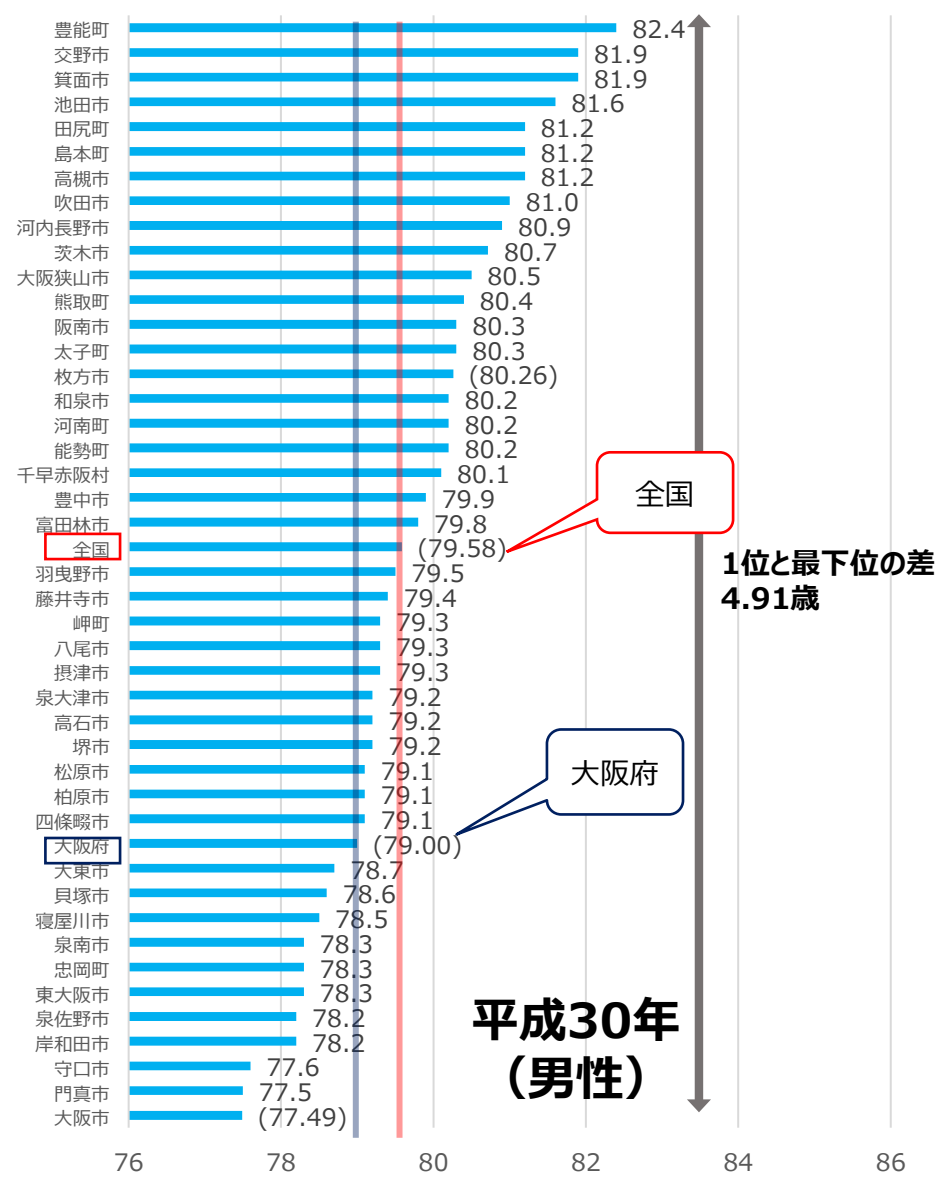
# ①-4 健康寿命（国公表値）の推移

新たに令和6年12月に公表された令和4年の健康寿命は、  
男女ともに全国値を下回り、男性は令和元年の値より短くなった



# ①-5 市町村別健康格差の状況（健康寿命（大阪府算出値））における令和4年と平成30年の比較【男性】

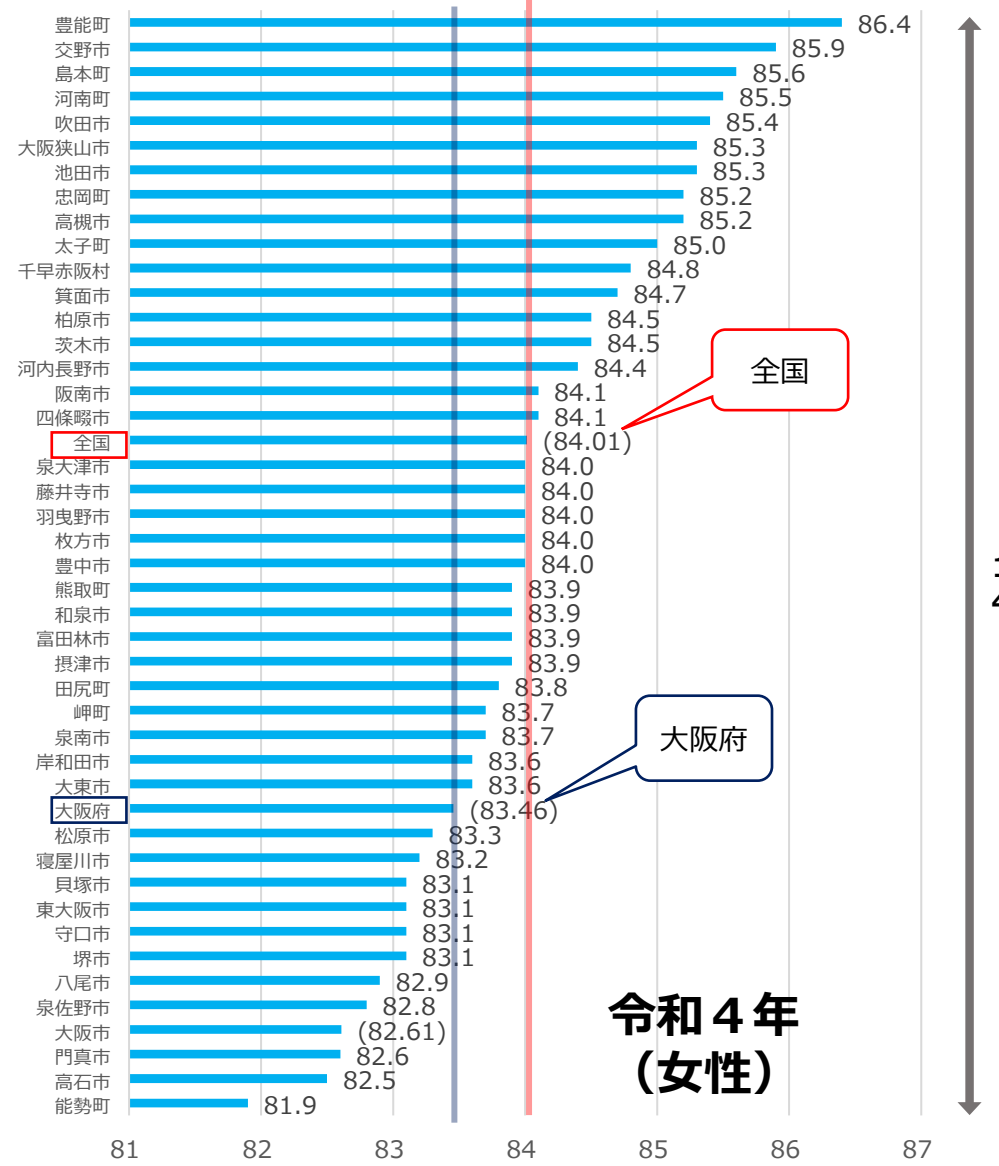
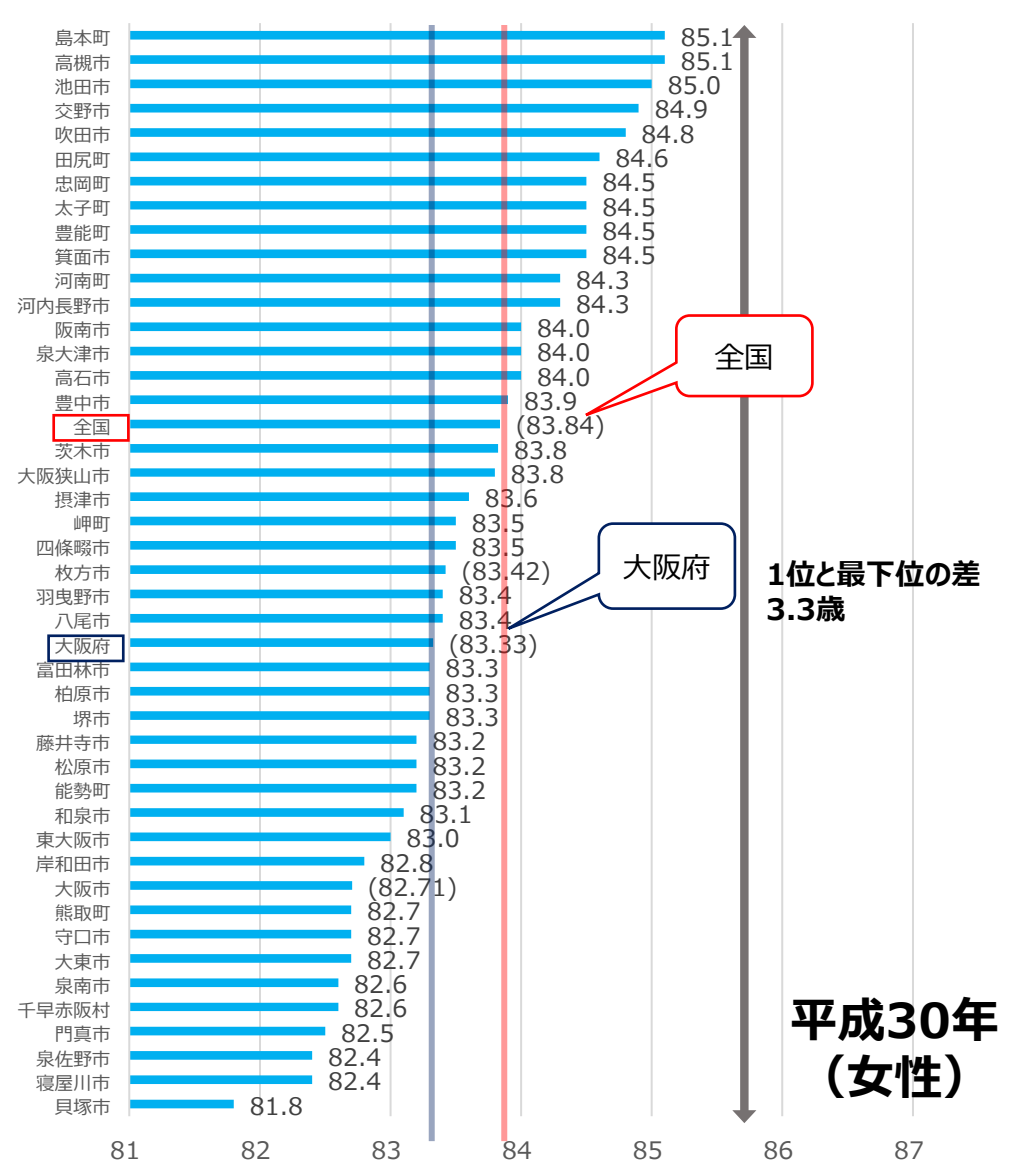
男性における府内市町村間の健康寿命の格差は、平成30年と比較して令和4年で拡大している



【算出方法】  
 KDBデータを用い算出  
 （スライド19参照）。  
 ただし、（）内の値は、  
 KDBデータから算出でき  
 ないので、厚生労働科  
 学研究班が示す方法に  
 基づき算出。  
 (<http://toukei.umin.jp/kenkoujyummyou>)

# ①-6 市町村別健康格差の状況（健康寿命（大阪府算出値））における令和4年と平成30年の比較【女性】

女性においても府内市町村間の健康寿命の格差は、平成30年と比較して令和4年で拡大している



1位と最下位の差  
4.5歳

【算出方法】  
KDBデータを用い算出  
(スライド19参照)。  
ただし、( )内の値は、  
KDBデータから算出でき  
ないので、厚生労働科  
学研究班が示す方法に  
基づき算出。  
(<http://toukei.umin.jp/kenkoujyumu>)

## <参考>健康寿命の算出方法

【大阪府が市町村別の健康寿命を公表している理由】

- 国は、健康寿命・不健康期間について、都道府県別は公表しているが、市町村別には公表されていない。
- そのため、大阪府では、厚生労働科学研究班が示す算出方法に基づき、市町村別に算出し公表している。

	国公表値	大阪府算出値
使用データ	国民生活基礎調査	介護保険事業状況報告（国保データベース（KDB）システム）等
算出方法	「健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」に「ある」と回答した人を「不健康」、「ない」と回答した人を「健康」として算出	要介護2～5の認定者を「不健康」、それ以外の人を「健康」として算出

健康寿命

=

平均寿命

－

不健康期間

# <参考>市町村別の健康格差の状況について 例（NDB（2020年度特定健診）データ）

## 男性

二次医療圏	市町村	高血圧%	糖尿病%	脂質異常%	メタボ予備群%	メタボ該当%	メタボ（予備群+該当者）
	市町村計	27.8	9.2	47.7	19.5	25.2	44.7
01豊能	豊中市	24.8	8.6	45.9	18.9	23.2	42.1
01豊能	吹田市	25.4	7.5	47.0	20.0	22.8	42.9
01豊能	池田市	25.4	7.2	47.1	18.9	24.8	43.8
01豊能	箕面市	24.3	9.7	46.7	19.3	24.2	43.5
01豊能	能勢町	34.3	11.6	45.8	18.2	27.8	46.0
01豊能	豊能町	27.3	7.9	45.5	18.6	27.7	46.3
02三島	高槻市	27.6	9.8	46.4	18.6	24.1	42.7
02三島	茨木市	25.0	8.1	45.9	19.0	23.1	42.2
02三島	摂津市	28.4	10.0	48.6	19.8	26.1	45.9
02三島	島本町	27.1	7.8	46.2	19.2	21.0	40.1
03北河内	枚方市	28.3	9.1	46.9	19.4	24.6	44.0
03北河内	寝屋川市	31.4	9.6	48.4	19.5	26.7	46.1
03北河内	交野市	30.5	7.8	47.2	19.0	24.8	43.9
03北河内	大東市	29.1	9.8	48.5	19.2	25.5	44.6
03北河内	四條畷市	30.4	9.1	47.9	18.7	25.0	43.8
03北河内	門真市	31.4	10.1	48.9	20.6	27.6	48.2
03北河内	守口市	28.2	9.3	51.1	19.8	27.3	47.1
04中河内	東大阪市	31.0	9.6	48.6	20.0	26.4	46.4
04中河内	八尾市	28.8	9.8	49.0	20.1	25.8	46.0
04中河内	柏原市	28.9	10.3	46.9	19.6	26.7	46.3
05南河内	松原市	30.4	10.0	49.1	19.8	26.9	46.7
05南河内	羽曳野市	28.2	9.0	48.8	19.9	26.1	46.1
05南河内	藤井寺市	27.4	6.9	47.7	19.7	26.4	46.1
05南河内	富田林市	29.1	9.6	47.7	19.1	26.7	45.8
05南河内	河内長野市	29.1	10.7	42.6	18.6	27.3	45.9
05南河内	大阪狭山市	27.0	8.7	46.8	18.9	26.3	45.3
05南河内	太子町	27.5	11.3	49.4	18.5	25.8	44.3
05南河内	河南町	28.8	8.3	46.7	18.2	24.9	43.1
05南河内	千早赤阪村	23.6	9.4	49.8	18.3	27.3	45.6
06堺市	堺市	27.4	10.4	46.1	19.9	25.9	45.8
07泉州	高石市	25.7	10.4	46.4	19.0	25.4	44.4
07泉州	忠岡町	32.5	8.8	47.5	21.9	26.8	48.7
07泉州	和泉市	29.1	8.7	47.6	19.2	26.8	46.0
07泉州	泉大津市	27.7	10.3	46.7	19.9	26.2	46.2
07泉州	岸和田市	32.8	11.1	48.5	19.9	27.6	47.4
07泉州	貝塚市	31.3	9.5	48.3	20.3	27.3	47.6
07泉州	泉佐野市	30.0	9.1	45.3	20.2	27.1	47.3
07泉州	泉南市	33.9	9.5	47.3	20.0	27.5	47.5
07泉州	熊取町	32.8	9.2	47.5	20.0	28.0	48.0
07泉州	田尻町	27.2	7.7	46.8	20.2	26.6	46.8
07泉州	阪南市	32.3	10.3	49.4	19.3	28.0	47.4
07泉州	岬町	34.8	10.1	44.9	22.1	27.7	49.9
08大阪市	大阪市	26.8	8.9	48.9	19.5	24.5	44.0

## 女性

二次医療圏	市町村	高血圧%	糖尿病%	脂質異常%	メタボ予備群%	メタボ該当%	メタボ（予備群+該当者）
	市町村計	18.4	3.9	35.2	5.9	6.9	12.7
01豊能	豊中市	16.1	3.9	30.6	5.2	5.5	10.7
01豊能	吹田市	17.2	2.3	34.8	5.6	5.4	11.0
01豊能	池田市	13.8	2.8	36.3	5.7	6.2	11.8
01豊能	箕面市	16.6	4.4	36.3	4.4	5.9	10.3
01豊能	能勢町	26.0	7.2	38.2	6.4	9.0	15.5
01豊能	豊能町	15.2	4.0	43.9	6.4	8.2	14.6
02三島	高槻市	20.1	4.4	35.3	5.6	7.2	12.8
02三島	茨木市	15.7	2.6	33.3	4.9	5.6	10.6
02三島	摂津市	17.5	3.5	35.3	6.2	7.6	13.7
02三島	島本町	17.5	3.9	36.0	4.9	5.3	10.2
03北河内	枚方市	20.0	3.5	35.7	6.0	7.0	13.1
03北河内	寝屋川市	23.2	3.8	38.1	6.5	8.6	15.1
03北河内	交野市	19.3	2.9	36.6	6.7	7.2	13.9
03北河内	大東市	19.8	4.1	37.5	6.6	7.5	14.2
03北河内	四條畷市	19.9	2.7	37.8	6.0	7.6	13.6
03北河内	門真市	22.7	3.4	37.4	7.0	9.5	16.5
03北河内	守口市	17.9	3.2	40.6	6.6	8.0	14.6
04中河内	東大阪市	21.7	4.0	37.6	6.5	7.4	13.9
04中河内	八尾市	19.7	3.9	38.1	6.4	7.8	14.2
04中河内	柏原市	23.2	4.4	37.0	5.4	8.8	14.1
05南河内	松原市	21.7	4.8	37.4	6.1	9.0	15.2
05南河内	羽曳野市	16.1	3.6	38.8	6.0	8.0	14.0
05南河内	藤井寺市	15.8	3.0	38.2	5.9	8.5	14.3
05南河内	富田林市	22.5	3.6	38.1	5.5	7.2	12.6
05南河内	河内長野市	18.0	3.8	26.8	5.2	8.0	13.2
05南河内	大阪狭山市	20.2	3.9	36.9	6.4	7.2	13.6
05南河内	太子町	16.2	4.4	41.0	5.7	6.8	12.5
05南河内	河南町	22.6	4.4	39.0	6.3	9.8	16.1
05南河内	千早赤阪村	15.4	3.8	38.8	8.4	7.0	15.4
06堺市	堺市	16.8	5.3	31.0	6.2	7.2	13.4
07泉州	高石市	15.0	3.9	33.7	5.2	6.7	11.9
07泉州	忠岡町	21.9	4.2	32.9	7.2	8.4	15.7
07泉州	和泉市	20.7	3.6	37.3	5.6	7.5	13.1
07泉州	泉大津市	14.4	3.8	31.9	5.9	7.8	13.7
07泉州	岸和田市	23.8	4.1	37.3	6.0	7.6	13.6
07泉州	貝塚市	24.0	2.9	37.3	6.1	7.5	13.6
07泉州	泉佐野市	17.5	2.9	29.9	6.6	8.5	15.1
07泉州	泉南市	24.4	3.7	37.6	6.8	8.9	15.7
07泉州	熊取町	24.6	2.6	34.6	6.2	6.8	13.0
07泉州	田尻町	14.0	1.5	30.7	7.1	8.5	15.6
07泉州	阪南市	25.3	4.6	38.0	6.6	7.6	14.2
07泉州	岬町	24.3	4.2	36.9	6.5	10.0	16.6
08大阪市	大阪市	16.4	3.5	35.1	5.7	6.1	11.8

### 【健康寿命と健康格差の状況】

- 大阪府の令和4年の健康寿命（国公表値）は、男性・女性ともに令和元年と同じく全国値を下回り、男性で44位、女性で40位となっていた。
- 府内市町村間の健康寿命の格差は、男女ともに平成30年と比較して令和4年で拡大していた。

### 【大阪府から保健所圏域への支援（地域の健康情報の見える化、有識者による支援等）】

- 令和6年6月に地域健康カルテを公表できたが、大阪府健康データダッシュボードの公開が当初より遅れることとなった。
- 2圏域（東大阪市、岸和田保健所）において、有識者による介入支援を実施できた。

### 【保健所圏域における地域・職域連携推進事業の実施状況】

- 地域・職域連携推進協議会は、全ての府管保健所において開催されたが、政令・中核市においては、9市中、5市の開催となり、すべての市においては開催されなかった。
- 地域・職域連携推進事業は、保健所圏域によって取組数・取組項目に差があったが、府管保健所と政令・中核市において傾向に差はあまり見られなかった

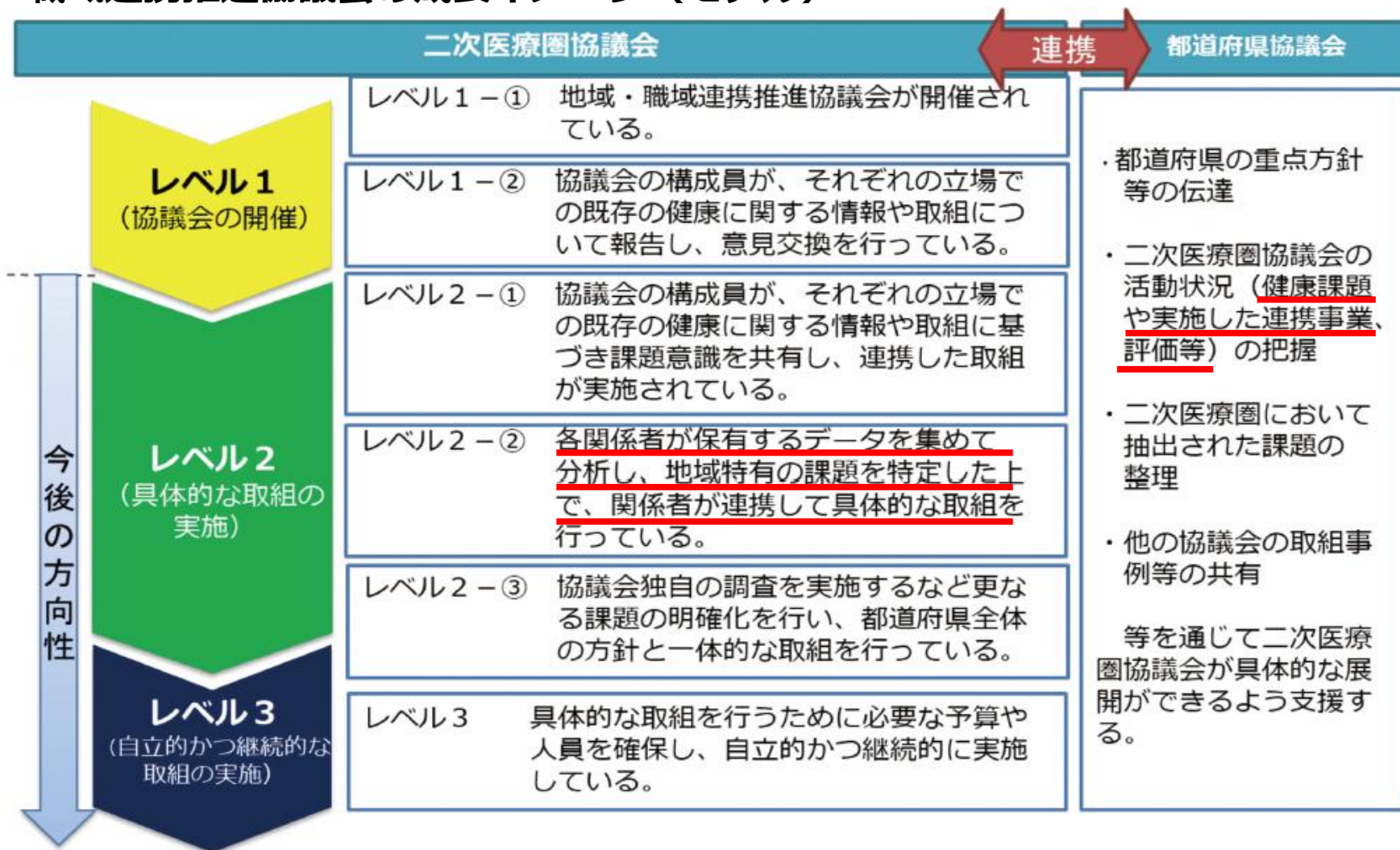
## ② 地域・職域連携推進ガイドラインを踏まえた令和 7 年度の実施について

## ②-1 地域・職域連携推進協議会の在り方について

地域・職域連携推進協議会において、

地域特有の健康課題を特定した上で、具体的な取組みを実施することが重要

### ● 地域・職域連携推進協議会の成長イメージ（モデル）



## ②-2 地域・職域連携推進事業における取組について

地域・職域連携事業における取組みは、地域の健康課題から、  
事業評価のための指標を設定し実施することが重要

### 地域・職域の実践例

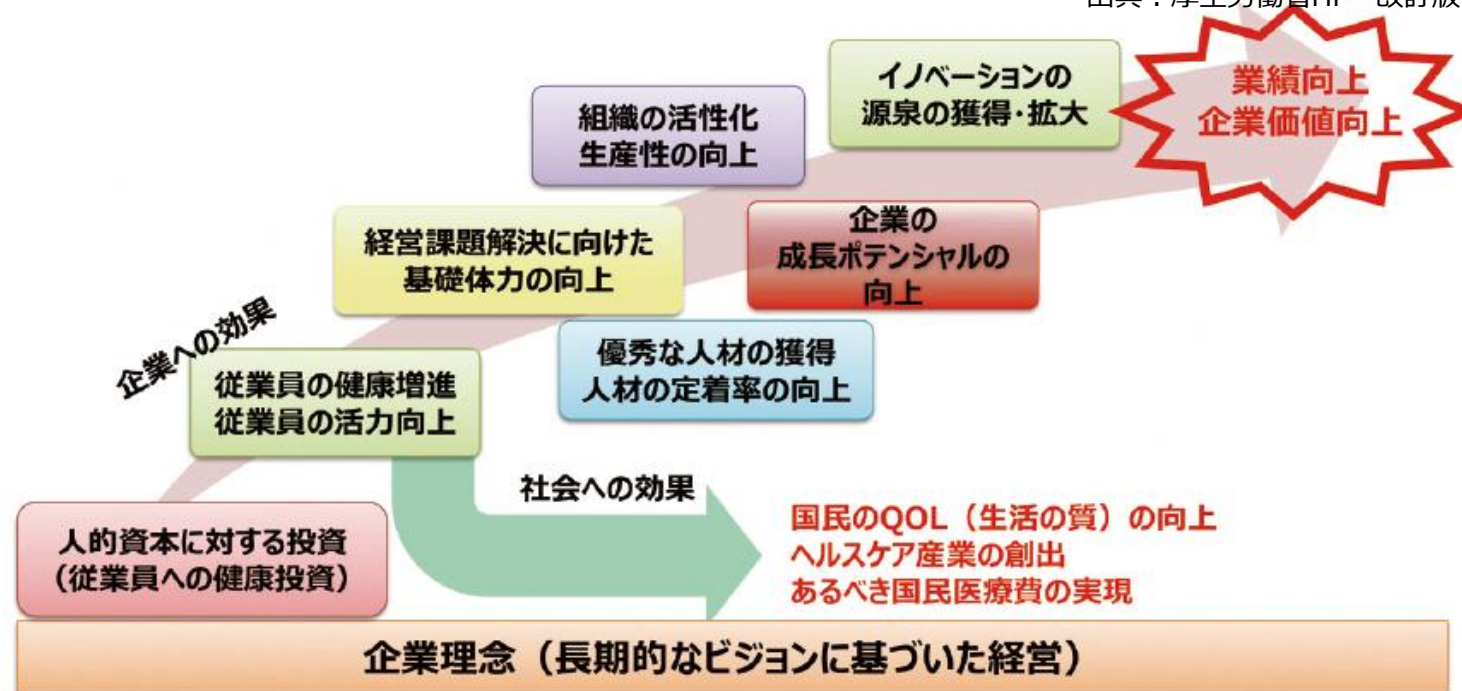
連携パターン	事業内容	効果
地域・事業者・保険者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康課題を「見える化」し、健康経営を目指した取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【事業者】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康経営事業所登録・認定</li> </ul> </li> <li>【保険者】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者・従業員・自治体のデータを「見える化」し健康課題・リスクの整理</li> </ul> </li> <li>【地域】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所・自治体の課題を整理し健康経営を目指し協働した取組</li> <li>・保健師の企業訪問による健康課題解決支援</li> <li>・優秀事例の知事表彰、健康経営認定事業所のインセンティブ付与</li> <li>・健康増進事業と連動し職場内や組織間で健康づくりに取り組める体制整備</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣（食事・睡眠・禁煙等）は3年間で改善</li> <li>・塩分摂取量は、4年間で改善</li> <li>・メタボ該当者と予備群の割合は、4年間で改善（全保険者）</li> <li>・健康寿命の延伸は、3年間で男性・女性ともに延伸（全国上位）</li> </ul>
地域・事業者・保険者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所における健康づくりの取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【事業者】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の健康づくりに向けた体制整備</li> </ul> </li> <li>【保険者】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・業種別の特定健診結果を分析し健康課題を抽出</li> </ul> </li> <li>【地域】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所に対する健康づくりの普及啓発及び環境整備（健康づくりの啓発資料の作成・資材の貸出等の整備・事例集の作成・出前検診・講座開催等）</li> <li>・健康づくり事業者表彰</li> <li>・健康増進事業（健康ポイント・ウォーキングマップ等）との連携</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食生活」「運動」「嗜好品等」の項目で意識・行動の変化</li> <li>・糖尿病予防は、約7割に意識の変化</li> </ul>
地域・事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社内の健康経営から地域の健康活動への取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【事業者】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康経営事業所登録・認定</li> <li>・身近でできる健康づくりの環境整備と支援体制</li> <li>・健康づくり支援の知識や技術を地域住民に還元</li> </ul> </li> <li>【地域（自治体・警察・社協・市民ボランティア等）】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民等に対する健康づくりに関する啓発等を連携</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満率は、4年間で減少</li> <li>・喫煙率は、10年間で減少</li> <li>・運動習慣（週2～4回）は、5年間で増加</li> <li>・歯科定期健診率は、10年間で増加</li> </ul>

### 健康経営に取り組む企業と連携することで、地域・職域連携推進事業を効果的に進めることができる

#### <健康経営とは（企業自らの取組）>

- 健康経営とは、従業員の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考え方の下、健康管理を経営的な視点から考え、戦略的に実施すること。健康投資とは、健康経営の考え方に基づいた具体的な取組をいう。
- 健康経営を目指す姿には、地域での健康づくりと共通するものも多く、ノウハウを共有できる可能性が高い。地域・職域連携を進めている自治体では、健康づくりにおけるDXの活用、会議体の効率的な運用なども含め、職域で培われたノウハウの活用により、取組の実効性を高めることにつなげてきている。

出典：厚生労働省HP 改訂版 地域・職域連携推進事業の新たなる展開



## ②-4 令和7年度の健康づくり課の取組

地域の健康情報の見える化にかかる取組みを更に充実させること等により、  
多くの保健所圏域・市町村において健康課題に基づく取組みを実施できるよう支援する

### <令和7年度の健康づくり課の取組 >

#### ①地域の健康情報の見える化

- 地域健康カルテ・大阪府健康データダッシュボードの充実
  - ・NDB（2021年度特定健診データ）を用いた内容の更新
  - ・地域における健康課題の更なる可視化（新たに健康寿命の関連要因分析（社会環境要因含む）を実施）

#### ②有識者等による保健所圏域に対する支援

- 各保健所圏域の地域・職域連携推進協議会への有識者の参加  
（必要に応じて、有識者から事業実施にあたり助言）
- 地域・職域連携推進連絡会の開催（第1回令和7年6月頃、第2回令和8年3月頃）

#### ③市町村に対する支援

- 新たに市町村健康づくり担当課長等を対象にした「市町村健康増進事業推進のための説明会（仮称）」を実施

# <参考>他都道府県における健康医療データにかかる分析について

## ■長野県

### 統計分析から示唆された健康長寿要因

抽出された主な指標名	統計分析による要因のまとめ
・ <b>就業率</b> (男性：5位 女性4位 平成19年)	高い就業意欲や積極的な社会活動への参加による生きがいを持った暮らし
・ <b>高齢者就業率</b> (男性：1位 平成19年)	
・ <b>社会活動・ボランティア参加率</b> (女性：14位 平成18年)	
・ <b>習慣的喫煙率</b> (男性：44位 平成18～22年)	健康に対する意識の高さと健康づくり活動の成果
・ <b>野菜摂取量</b> (女性：1位 平成18～22年)	
・ <b>メタボ該当者・予備群の割合</b> (男性：45位 平成22年度)	
・ <b>保健師数</b> (2位 平成22年度)	高い公衆衛生水準及び周産期医療の充実
・ <b>周産期死亡率</b> (40位 平成22年)	

※分析にあたっては、平成22年の平均寿命・健康寿命との相関を分析しているため、指標についても平成22年以前かつその直近年のデータを使用して分析を実施

## ■滋賀県

### 滋賀県の長寿のヒミツはこれだった!?

ヒミツは、健康な生活習慣をもっている人が多く、それを支える生活環境が整っていることです



平均寿命  
健康寿命

平均寿命 男性81.78歳(1位)、女性87.57歳(4位)<sup>\*1</sup>  
健康寿命 男性79.47歳(2位)、女性84.03歳(3位)<sup>\*2</sup>

【主な病気の死亡率が低い】<sup>\*3</sup>

性別	がん	心疾患	肺炎	脳血管疾患
男性	2位	21位	12位	1位
女性	14位	26位	10位	2位

平均寿命・健康寿命と生活習慣との関係の深さがわかりました

生活習慣

たばこを吸う人が少ない (男性1位)<sup>\*4</sup>  
多量飲酒(飲酒日に1日2合以上の飲酒量)をする人が少ない (男性4位、女性13位)<sup>\*5</sup>  
スポーツをする人が多い (男性2位、女性6位)<sup>\*6</sup>  
学習・自己啓発をする人が多い (男性5位、女性6位)<sup>\*6</sup>  
ボランティアをする人が多い (男性2位、女性4位)<sup>\*6</sup>

滋賀県は、様々な項目がバランスよく全国上位です

生活習慣と生活環境との関係の深さがわかりました

生活環境

失業者が少ない(2位)<sup>\*7</sup>  
労働時間が短い(9位)<sup>\*8</sup>  
県民所得が高い(4位)<sup>\*9</sup>  
ジニ係数(所得格差)が小さい(2位)<sup>\*10</sup>  
図書館が多い(14位)<sup>\*11</sup>  
高齢単身者が少ない(1位)<sup>\*12</sup>

【統計データの出典】

\*1 平成27年都道府県別生命表  
\*2 平成25年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)による健康日本21(第二次)の推進に関する研究報告  
\*3 平成27年都道府県別年齢調整死亡率の概況 \*4 平成28年国民健康・栄養調査 \*5 平成26年NDBオープンデータ  
\*6 平成28年社会生活基本調査 \*7 平成22年国勢調査 \*8 平成28年毎月勤労調査地方調査平均  
\*9 平成25年国民経済計算 \*10 平成26年全国消費実態調査所得分布などに關する結果(2人以上の勤労世帯)  
\*11 平成23年社会教育調査 \*12 平成27年国勢調査

※カッコ内は、望ましい状況からの都道府県順位です。

## 健康寿命の延伸

全ての府民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現



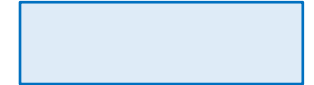
啓発/ヘルス  
リテラシーの  
向上等



府民



【凡例】  
大阪府の主な取組み



- 健康アプリ「アスマイル」
- 気運醸成（健活10ソング・ダンス）
- 健康キャンパス・プロジェクト事業
- 生活習慣病予防（小児・糖尿病等）
- 働く世代のフレイル予防

連携・支援 等

- 国保ヘルスアップ支援事業  
(共同保険者としての取組み)
- 保健事業独自事業への財政支援



市町村

企業・事業所等

連携・支援 等

- 健康経営セミナー
- 健康づくりアワード
- 特定健診・特定保健指導研修 等



健活おおさか推進府民会議  
公民連携の推進  
地域・職域連携推進事業

成果の提供



健康データ分析・見える化  
(地域健康カルテ/大阪府健康データダッシュボード)

地域・職域連携推進事業と他の健康増進事業を効果的に実施することにより、健康寿命の延伸・健康格差の縮小を図る

大阪市健康増進計画 すこやか大阪21(第3次)



重点的に取組んでいく分野

# ライフステージに応じた 生活習慣改善のための取組について

計画の目標達成に向けて、新たな視点で取り組みます！



誰一人取り残さない  
健康づくりの展開  
インクルージョン  
(Inclusion)

より実効性をもつ  
取組の推進  
インプレメンテーション  
(Implementation)



# 「すこやか大阪21(第3次)」 基本的な方向性のイメージ

全体目標

健康寿命の延伸 (平均寿命の延びを上回る健康寿命の延び)

分野別目標

全体目標達成のため、(1)・(2)・(3)の3つの取組の方向性を設定し、重点的な取組が必要な項目について、目標を設定 ※ 15分野(①~⑮)、73項目

## 全体目標 : 健康寿命の延伸

社会的・経済的な状況を踏まえ、健康寿命に関連する各分野の取組を進めることで、健康指標の底上げをめざし、市民全体の健康状態を改善する

### (1) 生活機能の維持・向上

【生活習慣病(NCDs※)の発症予防・重症化予防】

- ① がん
- ② 循環器疾患
- ③ 糖尿病
- ④ COPD (慢性閉塞性肺疾患)
- ⑤ ロコモティブシンドローム (運動器症候群)
- ⑥ 骨粗しょう症
- ⑦ こころの健康

※)NCDs:非感染性疾患(Non-communicable diseases)

### (2) ライフステージに応じた生活習慣の改善

- ⑧ 栄養・食生活
- ⑨ 身体活動・運動
- ⑩ 休養・睡眠
- ⑪ アルコール
- ⑫ たばこ
- ⑬ 歯・口腔の健康

### (3) 健康を支え、守るための地域づくり

- ⑭ 社会とのつながり、こころの健康の維持・向上
- ⑮ 健康へと導く基盤づくり

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

個人の行動と健康状態の改善

社会環境の質の向上

課題を分析、共有したうえで、特に重点的に取組んでいく分野を決めて推進

# 「すこやか大阪21(第2次後期)」 分野別目標 評価結果

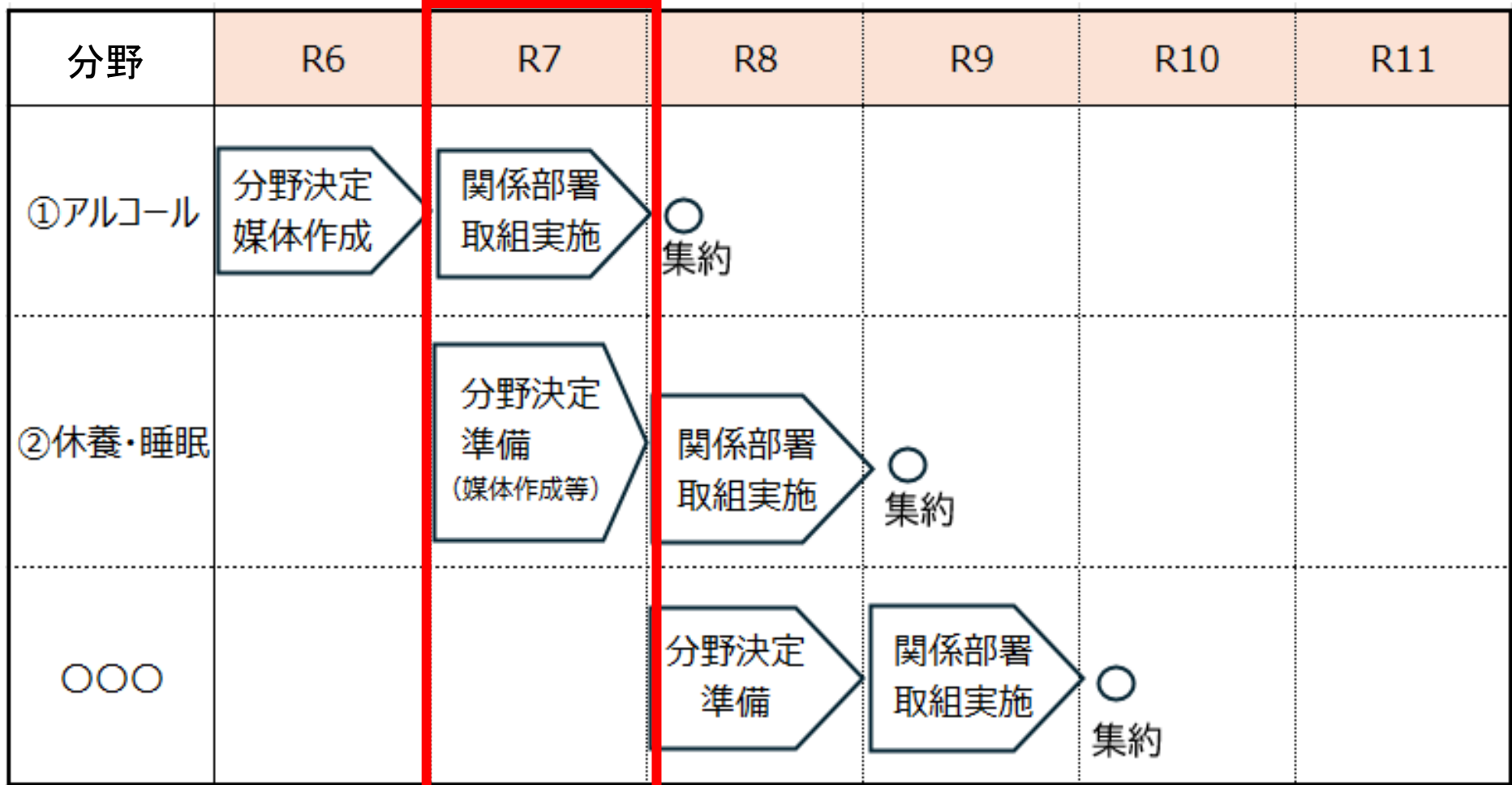
## 基本的な方向性 (2)ライフステージに応じた生活習慣の改善

### 分野別目標の評価

- A 「目標値に達した」がない分野: 「休養」、「アルコール」
- C 「変わらない」・D「悪化している」の割合が高い分野: 「アルコール」

評価区分 (策定時のベースライン値と 直近の実績値を比較)	分野					
	栄養・ 食生活	身体活動・ 運動	休養	アルコール	たばこ	歯・口腔の 健康
A 目標値に達した	2*	5	0	0	3	3
B 目標値に達していないが 改善傾向にある	2	1	0	1	1	2
C 変わらない	5	1	1	6	5	1
D 悪化している	2	0	0	0	0	0
合計	10	7	1	7	9	6

# 重点分野の取組スケジュール 【イメージ】



# 重点分野のアクションプランへの反映

## 【分野:アルコール】

ライフステージ					アクション		当該年度(年) 取組実績						取組の進捗評価	備考	所管所属(取りまとめ)	担当課	
乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期	取組・事業内容(数値管理可能なもの)	単位	R5	R6	R7	R8	R9	R10					R11
					◎複数の取組の柱に該当												
		●	●	●	1	地域健康講座(アルコール)	人/回	281/7							区実施	健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	ホームページアクセス数(ページ番号:104368)	回	889							<a href="https://www.city.osaka.lg.jp/health/sa/0000104368.html">https://www.city.osaka.lg.jp/health/sa/0000104368.html</a>	健康局	健康づくり課
					②適正な飲酒												
		●	●	●	1	アルコール関連問題普及啓発活動	回	19								健康局	こころの健康センター
					③20歳未満の者の飲酒防止												
					④妊娠中の飲酒防止												
		●	●		1	妊婦面接	人	20387							②-3と同じ	こども青少年局	管理課
		●	●		2	妊婦教室	人/回	4523/477							②-4と同じ	こども青少年局	管理課
		●	●		3	プレバパママ育児セミナー	人/回	1099/12							②-5と同じ	こども青少年局	管理課
		●	●		4	産科医療機関への啓発リーフレット配布	枚	73900							②-1と同じ	健康局	健康づくり課
					□その他												
					【R7 重点取組】												
	●	●	●	●	1	健康教育・健康講座 (地域健康講座・妊婦教室以外)	回	-	/	/	/	/	/	/	区、健康局、 教育委員会実施	健康局	健康づくり課
		●	●	●	2	イベントでの普及啓発活動	回	-	/	/	/	/	/	/	区、健康局、 経済戦略局実施	健康局	健康づくり課
		●	●		3	乳幼児健診での普及啓発活動	回	-	/	/	/	/	/	/	区実施	健康局	健康づくり課
		●	●	●	4	窓口でのチラシの配架・ポスター掲示	箇所	-	/	/	/	/	/	/	区、健康局実施	健康局	健康づくり課
		●	●	●	5	広報誌等に掲載、SNS発信など	回	-	/	/	/	/	/	/	区、健康局実施	健康局	健康づくり課
		●	●	●	6	関係機関に情報提供	箇所	-	/	/	/	/	/	/	こども青少年局実施	健康局	健康づくり課

# 『女性の健康』に関する取組（大阪市）

## ◎女性の健康週間（3月1～8日）

### 【健康づくり課】

- ・ HP、SNS、庁内放送、連携企業の情報誌を活用した普及啓発
- ・ 商業施設におけるチラシの配架
- ・ 連携協定企業が実施するセミナーでの啓発

**女性のがん**  
あなたに知ってほしい **がん・骨のこと**

年齢が高くなるにつれて、がんにかかる人は増えています。特に50代の世代では、女性は男性よりもがんにかかる人が多いです。

若くても罹りやすいがん

- **乳がん**  
50歳代に増加し、40歳代で最も多いがん。女性の命の心臓ともいわれる。女性特有の病気です。
- **子宮頸がん**  
20～30歳代の若い女性に多いがん。30歳までにがんの発生率がピークを過ぎてしまえば、年齢別約100人います。

**がんは、早期に見つけば9割が治る時代**  
早期発見で、治療にかかる身体的・経済的・心理的負担も軽くなります。

がんを早期に見つけるためにはどうしたらいいの？

早期がんは自覚症状がないことがほとんどです。**「がん検診」**では、早期にがんを見つけることができます。

職場などでがん検診の受診機がない方、大阪府がん検診を受けてみたい方

**乳がん検診** 30～39歳 超音波検査 40歳以上 マンモグラフィ  
**子宮頸がん検診** 20歳以上 細胞診検査

1,000円 1年度に1回 1,500円 2年度に1回 400円 2年度に1回

予約方法  
1. 受けたい実施機関を探す →  
2. 直接、予約の連絡をする

日頃から、乳癌のセルフチェックを！  
「プレスト・アウェアネス」(乳癌を予防する生活習慣)

POINT 1 自律神経を整える  
「寝て」「寝て」「寝て」を繰り返すことで自律神経を整え、免疫力を高めます。

POINT 2 乳癌の発生に危険因子を減らす  
「しじみ」や「あじき」などの貝類は、乳癌の発生リスクを減らす効果があります。

POINT 3 定期的に乳がん検診を受ける  
「定期的」に検診を受けることで早期発見につながります。

POINT 4 普段の自分の乳房や胸の変化を感知し、速やかに乳癌科を受診する

ご存知ですか？ **子宮頸がん予防 (HPV) ワクチン**

子宮頸がんの上と下は、ヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスの感染によるものです。このウイルスは感染後約2週間から3ヶ月の間、検出することができます。早期発見で治療すれば、がん化を防ぐことができます。

定期検診 (検診) の対象者  
※年齢は18歳～19歳未満の方です

**女性はご用心～骨の健康～**

骨が弱くなると、骨の密度や厚さが低下することで骨がもろくなり、骨折しやすくなる場合があります。特に女性は、閉経により骨密度が減少し、骨の量が減り、骨折しやすくなる傾向があります。若いうちから定期的に骨密度を測定し、骨の健康を維持しましょう。

【情報】ようご健診【  
対象者 65歳以上の大阪府民  
費用 無料  
実施機関 各区保健センター  
検 査 骨密度 (骨密度) の骨密度測定 (骨密度測定装置)

- ### 【区】
- ・ 地域健康講座での啓発
  - ・ 区役所内に啓発物品の展示
  - ・ 関係団体に周知・啓発
  - ・ 区広報誌による啓発
  - ・ SNSを活用した普及啓発

## ◎ホームページ

大阪市

くらし イベント・観光

Google 提供

検索

検索ヘルプ

よくある質問

選

トップページ > くらし > 健康・医療・福祉 > 健康・医療 > 市の取り組み > その他健康づくりに関する女性の健康情報

### 女性のための健康情報

ページ番号：299652 2025年3月19日

女性のライフスタイルは大きく変化するに伴い、生涯を通じて健康で明るく充実した日々を送ることが重要です。大阪市では、女性のための健康情報のサイトをつうじて、相談・健診・医療などの新しい情報提供に努めています。

## ◎地域情報発信事業(区)

**女性のがん検診**

乳がんや子宮頸がんは、「20歳代後半から30歳代」にかけて急増します。早期では自覚症状がほとんどなく、知らないうちに進行することがあります。若いうちから**定期的な乳がん検診**や**がん検診**が非常に重要です。

**都島区がん検診受診率 (令和5年度)**

がん種別	受診率
乳がん	7.7%
子宮頸がん	11.5%

大阪府 6.8% 大阪府 9.5%

**やってみよう！ 乳癌のセルフチェック**

**見**て **触**って

鏡の前で鏡を上げ下げして乳房や乳首を観察してみましょう。

両手を上げて左右それぞれ確認  
目へみ 目へみ 目へみ  
脇へみ 脇へみ 脇へみ

4本指の「の」の字を置くように指の腹でなでたり、乳頭をつまんでみましょう。

乳首から「の」の字を置くように指の腹でなでたり、乳頭をつまんでみましょう。

セルフチェックを行い、異常を見つけたら、すぐに相談・病院受診をしましょう！  
「しじみ」や「あじき」などの貝類も、乳癌のセルフチェックでは見つけられないものもあります。そのため、**定期的にがん検診**を受診しましょう。

**おふろ DE チェック!**

チェック 1 LOOK! 鏡の前で両手をあげて見る

チェック 2 TOUCH! フキの下、乳首、乳首の周囲、乳首の周囲

チェック 3 PINCH! 乳頭の根本をやさしくつまむ

早期発見・高い生存率  
40歳にならな、2年に1回は乳がん検診を受診

「おかしいな？」と思ったら  
お近くの乳癌科を受診

大阪市旭区 乳癌科  
旭区保健センター(保健課) 06-6575-7948  
受付 9時～17時

介護予防推進プロジェクトチーム会議でいただいた有識者等からのご意見等を踏まえ、より多くの高齢者に介護予防活動に取り組んでいただけるよう、令和7年度から3年間、重点的に取り組みを推進することとし、

「すこやかに かいご予防で いい人生」の頭文字を取って名付けた

## 介護予防の更なる推進事業「すかいプロジェクト」を開始



本市介護予防事業等への参加率 10ポイントUP をめざす

# 介護予防の更なる推進 「すかいプロジェクト」事業

4つの柱	事業名	概要
介護予防を「知る」	介護予防理解促進事業	ガイドブック等による啓発や通いの場マップ等による見える化
	骨折予防対策事業	骨折の予防啓発、治療が必要な方へ保健指導
	健康状態不明者対策事業	健康状態が不明な方の状態を把握し、健診受診等を勧奨
介護予防を「始めてみる」	アプリを活用した運動・外出促進事業	歩数やイベント参加に応じてアプリ（アスマイル）の市町村ポイントを付与
	「調理」、「貯筋」トレーニング教室運営事業	「調理」：調理経験の少ない（ない）前期高齢者へ料理教室による仲間づくり 「貯筋」：筋力低下に不安がある前期高齢者へ筋力向上トレーニングによる運動習慣づくり
	難聴高齢者補聴器購入費助成事業	補聴器購入費用の一部助成により“聞こえ”をサポートし、高齢者の社会参加を促進
	介護予防ポイント事業	活動対象施設に幼稚園、障がい者・児関連施設等を追加
介護予防を「楽しむ」	後期高齢者向けフレイルリスク改善トレーニング事業	フレイルリスクの高い後期高齢者へ筋力・栄養トレーニングを実施
	就労的活動支援事業	就労的活動等の勧奨や個人の特性や希望に合った活動をコーディネート
	民間企業が有する資源等の調査事業	企業が有するノウハウや資源、地域活動への貢献意欲等を調査・把握し、協働による通いの場を充実
介護予防を「広げる」	介護予防に取り組む介護事業者支援事業	利用者の選択に役立つ介護事業者の様々な取組みをホームページで紹介 介護予防に取り組む介護事業者へのインセンティブを検討